

平成 23 年度
光市当初予算の概要

～「最少の経費」で

「最大の利潤」を～

平成 23 年 2 月

光 市

目 次

1 平成23年度予算編成方針 -----	1
I 予算編成の背景と課題-----	1
II 予算編成のポイント-----	1
1 『最少の経費』で『最大の利潤（市民満足度の向上）を』-----	1
2 徹底した行財政改革-----	2
2 平成23年度予算の概要 -----	3
I 予算の規模-----	3
II 一般会計及び特別会計の予算額等-----	4
III 主な財政指標の推移-----	5
IV 歳入の状況（一般会計）-----	9
V 歳出の状況（一般会計）-----	11
3 平成23年度における行財政改革の取組み -----	13
4 『市長マニフェスト』に基づいた事業 -----	15
5 総合計画に基づいた主な事業の概要 -----	22
基本目標Ⅰ 人と地域で支えあうまち-----	22
基本目標Ⅱ 人を育み人が活躍するまち-----	25
基本目標Ⅲ 人の暮らしを支えるまち-----	30
基本目標Ⅳ 時代を拓く新たな都市経営-----	37

— 参 考 資 料 —

・平成23年度光市予算概要-----	40
・款別事業概要一覧-----	43

1 平成23年度予算編成方針

I 予算編成の背景と課題

米国の金融危機に端を発した世界的な経済危機の影響により景気は大幅に悪化し、日本経済も大きな打撃を受けました。しかしながら、今年に入り企業収益は少しずつ改善し、個人所得にも底堅さが見られるようになりました。しかしながら、雇用情勢は依然として厳しく、景気回復に向けた経済の基盤は未だ脆弱であり、円高や海外経済の減速といった景気の下振れ懸念も払拭できていないため、自律的な景気回復には至らない状況です。

このような状況の中、国は政権交代後初めての本格的編成となる平成23年度予算において、政策コンテストや元気な日本復活特別枠などの新たな取り組みを行いました。予算規模は過去最大の約9兆4,000億円となったところです。

一方、本市の財政環境においては、平成21年度普通会計決算では、企業業績の悪化により、法人市民税が47.1%と大幅に減少するとともに、経常収支比率が101.5%と前年度よりも4.6ポイント上昇しており、財政の硬直化が進んでいる状況となりましたが、実質公債費比率が0.6ポイント改善したように財政の健全度を表す健全化判断比率等におきましては、今年度もいずれの数値におきましても健全化基準を満たすことができました。

II 予算編成のポイント

1 『最少の経費』で『最大の利潤（市民満足度の向上）』を達成する施策展開

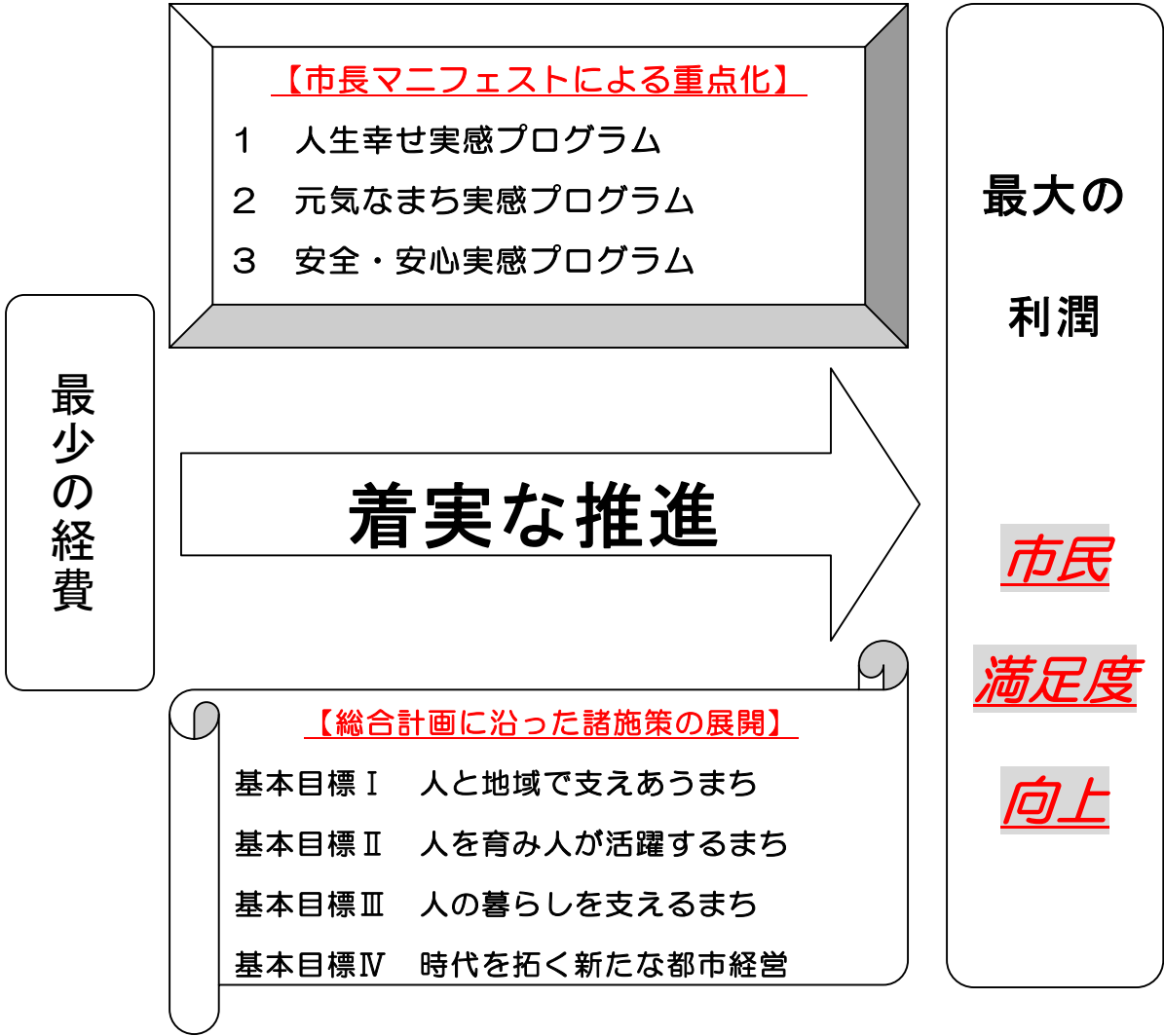
平成23年度予算については、厳しい財政状況の中、限られた財源を最大限有効に活用するため、選択と集中の観点から徹底的な無駄の排除に努めるとともに、『3つの生活実感プログラム』と『総合計画』の着実な推進を両立させるため、『最少の経費』で『最大の利潤（市民満足度の向上）』の達成を目標に掲げ、施策ひとつひとつについて検討を重ね、市民満足度の向上のため、本当に必要なもの、今実行すべきものは何かを真摯に考え、諸施策を積み上げました。

とりわけ、市民との約束として掲げた「人生幸せ実感プログラム」、「元気なまち実感プログラム」、「安全・安心実感プログラム」については着実に遂行するため重点化事業に位置付けています。

2 徹底した行財政改革

「行政改革大綱」や「財政健全化計画」などに基づき、事務事業の見直しやマイナスイシューリングによる経常的経費の削減を行なうとともに、定員の適正化に努め人件費の削減を実施し各種行財政改革に取り組みました。さらには、市交際費についての削減や、計画的な市債の発行による公債費の削減など徹底した歳出の削減に努めました。

平成23年度予算編成のスキーム



★徹底した行財政改革
★財政健全化の推進

2 平成23年度予算の概要

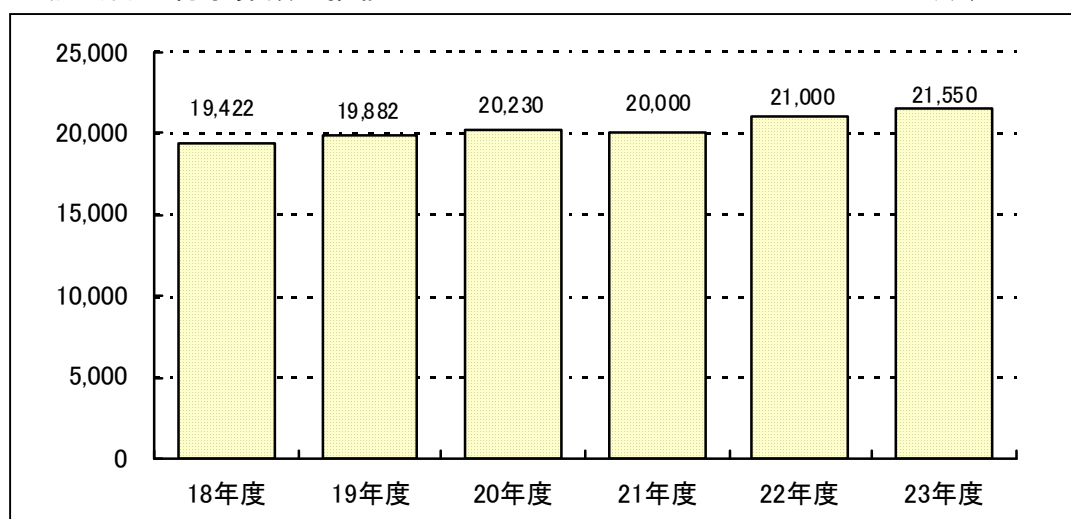
1 予算の規模

【一般会計】

一般会計の予算規模は、**215億5,000万円**で、前年度当初予算(210億円)に比べ、5億5,000万円増加(2.6%増)しています。

一般会計当初予算額の推移

(単位:百万円)

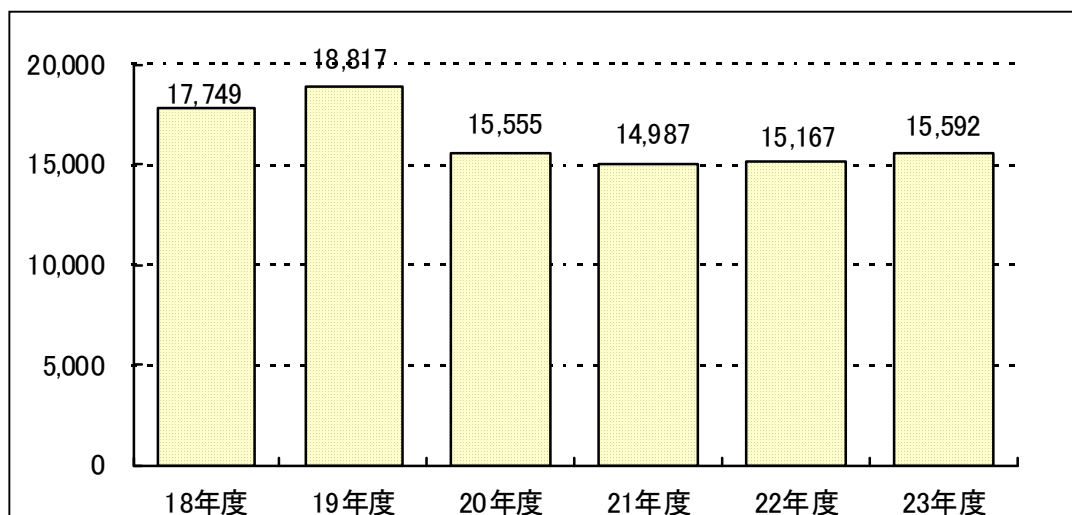


【特別会計】

特別会計の予算規模は、**155億9,226万1,000円**で、前年度当初予算(151億6,728万9,000円)に比べ、4億2,497万2,000円増加(2.8%増)しています。

特別会計当初予算額の推移

(単位:百万円)



II 一般会計及び特別会計の予算額等

(単位:千円、%)

会計区分	平成23年度 予算額	平成22年度 予算額	増減額	増減率
一般会計	21,550,000	21,000,000	550,000	2.6
特別会計	15,592,261	15,167,289	424,972	2.8
国民健康保険	6,246,539	5,874,877	371,662	6.3
簡易水道	18,031	23,738	△5,707	△24.0
墓園	31,203	27,697	3,506	12.7
下水道事業	4,657,955	4,867,725	△209,770	△4.3
老人保健		827	△827	皆減
介護保険	4,024,297	3,742,513	281,784	7.5
後期高齢者医療	614,236	629,912	△15,676	△2.5
計	37,142,261	36,167,289	974,972	2.7

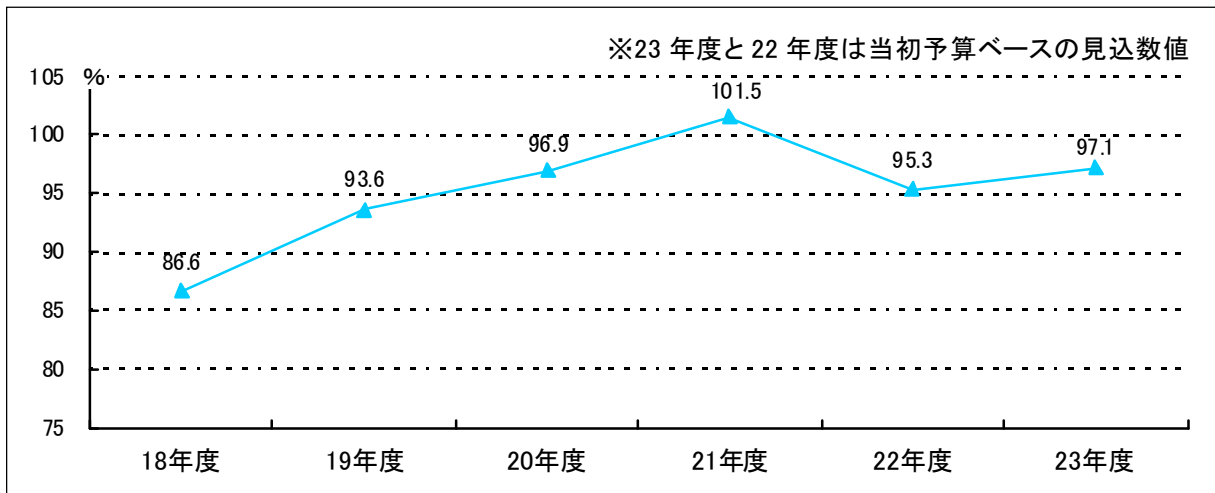
【財政指標等】

経常収支比率	97.1	95.3	1.8	—
財政力指数(単年度)	66.9	73.6	△6.7	—
実質公債費比率	13.6	14.4	△0.8	—
年度末市債残高見込 (一般会計)	19,681,026	18,427,544	1,253,482	6.8
年度末市債残高見込 (特別会計)	10,971,704	11,726,116	△754,412	△6.4
基金残高見込	4,427,409	4,488,468	△61,059	△1.4
うち財政調整基金	1,462,259	1,357,587	104,672	7.7
うち減債基金	1,292,838	1,391,638	△98,800	△7.1

※各財政指標等の数値は、当初予算ベースの見込数値。

Ⅲ 主な財政指標の推移

経常収支比率の推移（一般会計）

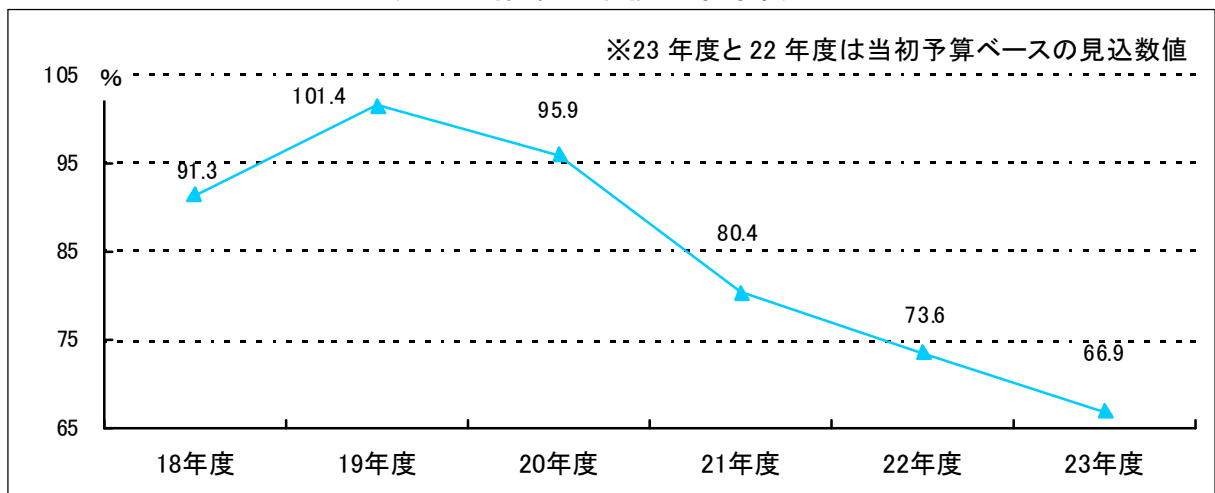


経常収支比率は、地方自治体の財政の弾力性を示す指標で、一般的に市では75%程度が妥当といわれており、これが80%を超えると弾力性を失いつつあると考えられています。

平成23年度当初予算における経常収支比率は97.1%となっており、22年度に比べ1.8ポイント上昇しています。

これは、歳出において公債費が減少したものの、退職者数の増加に伴う退職手当の増加や地方議会議員年金制度の廃止予定に伴う負担金の増加などにより、経常的な一般財源で賄う経常的な経費が増加したことによるものです。

財政力指数の推移（単年度）

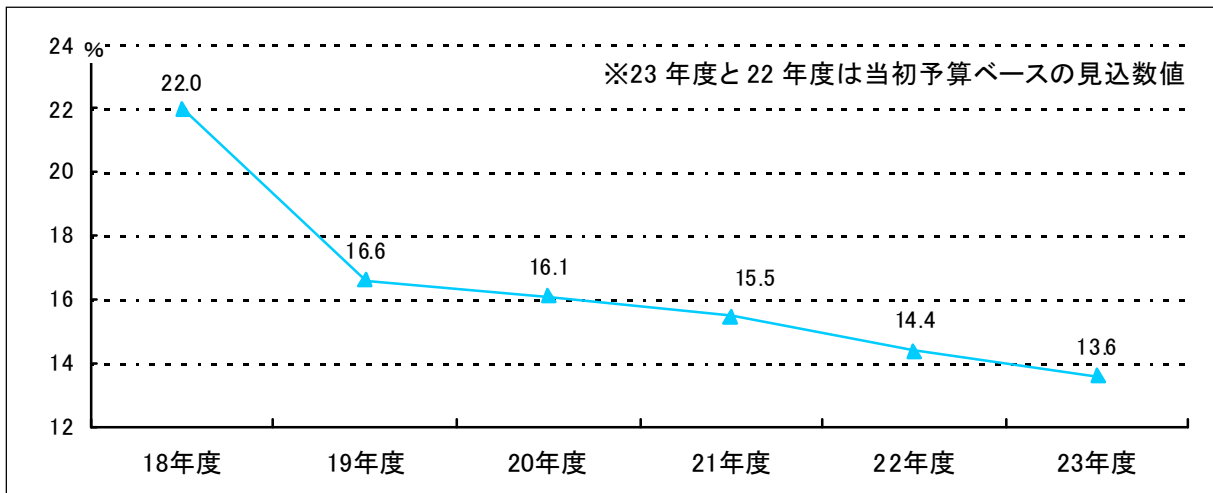


財政力指数は、地方自治体の地方交付税に依存する度合を示す指標で、数値が高いほど地方税の収入能力が高く、交付税依存度が低いとされています。

平成23年度当初予算における財政力指数は66.9%となっており、22年度に比べ6.7ポイント下がる見込みです。

これは、景況を反映した法人税割等の税収の減少により、23年度の基準財政収入額が大幅に減額となったことなどによるものです。

実質公債費比率の推移（3か年平均）

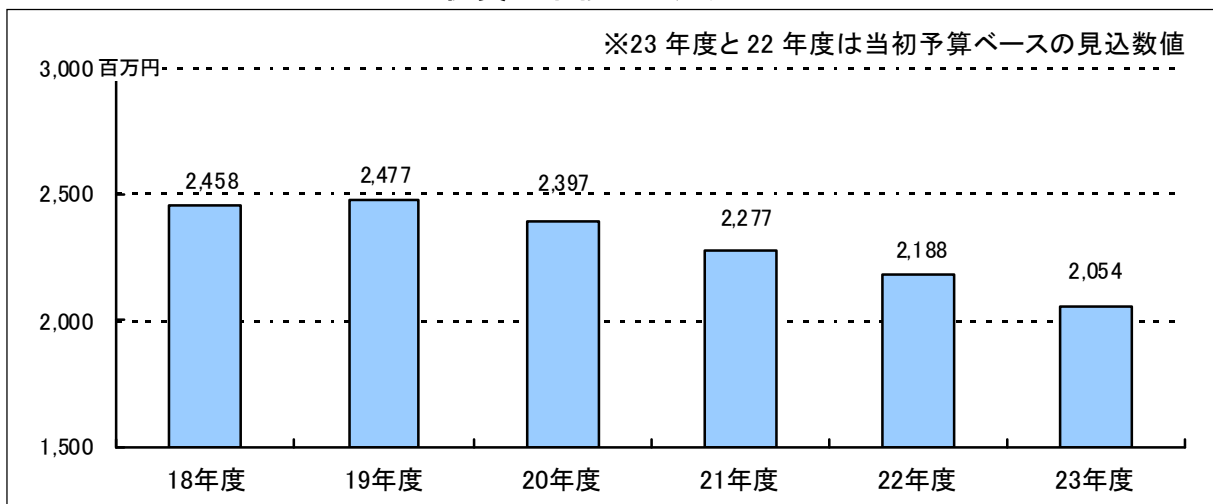


実質公債費比率は、普通会計の元利償還金に加え下水道事業や病院事業など公営企業が払う元利償還金に充てた繰出金や一部事務組合等が支払う元利償還金に充てた負担金などを合せて算出したものです。

平成23年度当初予算における実質公債費比率は13.6%となっており、22年度に比べ0.8ポイント改善する見込みです。これは、元利償還金等が減少し、指標の分子となる元利償還金等に充てられた一般財源の額が減少しているためです。

なお、19年度決算より指標の算定方法に変更があり、都市計画税を元利償還金の特定財源として扱うこととなったため、数値が大幅に減少しています。

公債費の推移（一般会計）

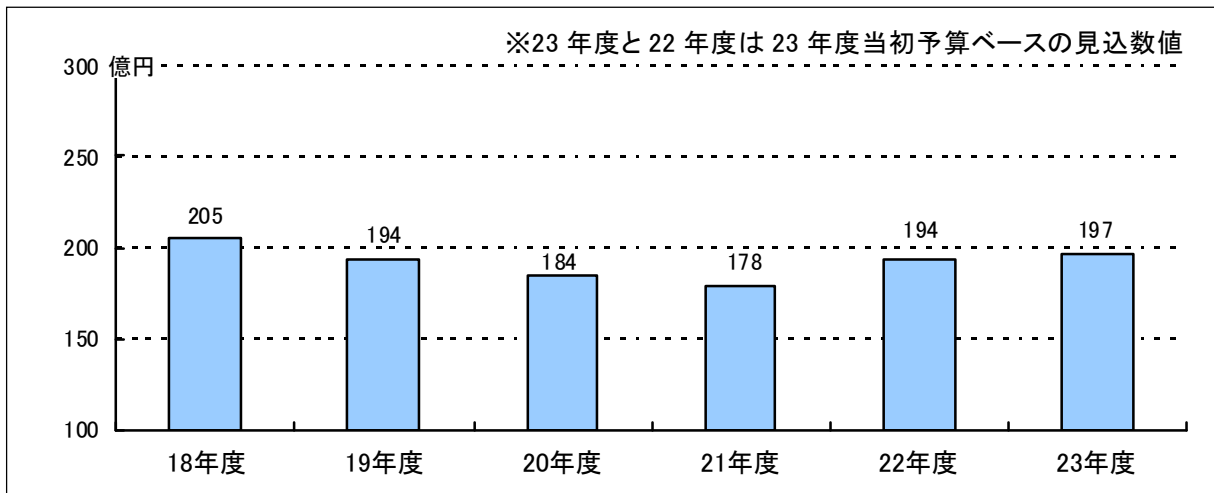


公債費は、地方自治体が借り入れた地方債の毎年度の元金と利息の返済金と一時借入金の利息の合計のことです。

平成23年度当初予算における公債費は20億5,438万円となっており、22年度当初予算に比べ1億3,390万円の減(6.1%減)となっています。

これは、過去に借り入れた市債の一部（社会福祉施設整備事業や臨時地方道整備事業など）の償還が終了することによるものです。

市債残高の推移（一般会計）

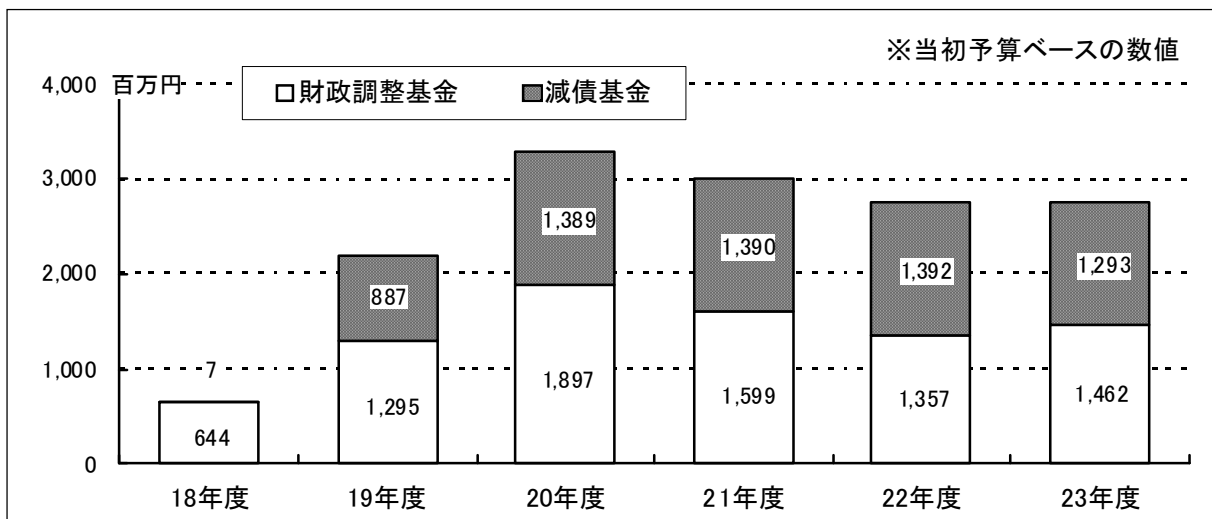


市債は、地方自治体が建設事業など特定の支出に充てるための借入金で、年度を越えて元金と利子を返済していますが、その借入金の未返済残高を市債残高といいます。

平成23年度当初予算における年度末市債残高見込額は196億8,103万円となっており、22年度末見込額に比べ3億3,074万円の増(1.7%増)となっています。22年度末残高が増加しているのは地方交付税の不足分を補うために発行を認められた臨時財政対策債の発行額が22年度に急増したことや、減収補填債を発行したことなどによるものです。なお、臨時財政対策債の返済額については、後年度の普通交付税の基準財政需要額に全額算入されます。

また、特別会計の23年度末市債残高見込額は109億7,170万円となっており、22年度末見込額に比べ7億3,592万円の減(6.7%減)となっています。

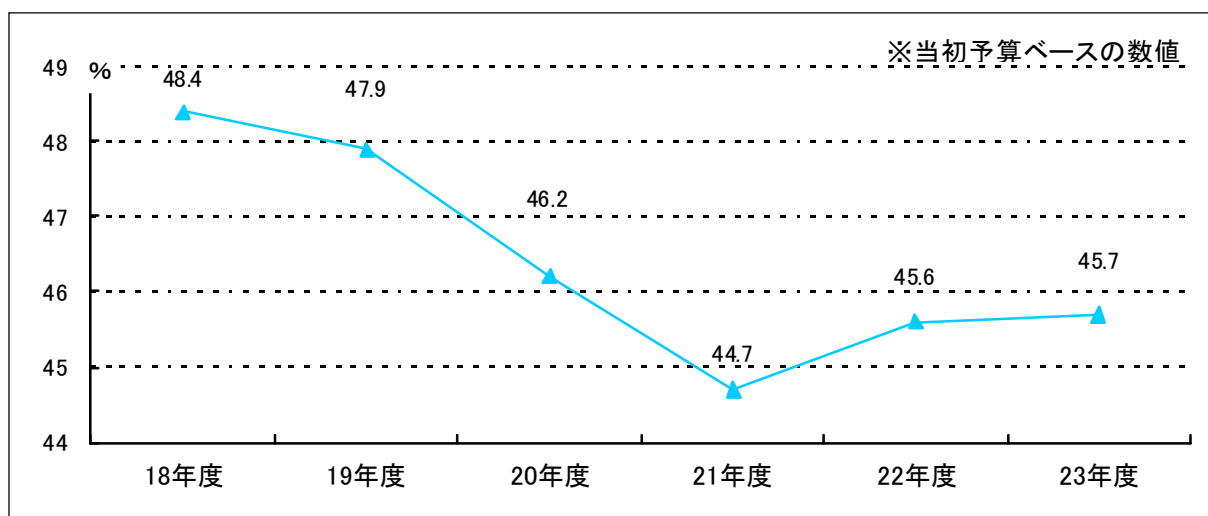
財政調整基金と減債基金の残高の推移



平成23年度当初予算における財政調整基金と減債基金の残高は27億5,510万円となっています。

財政調整基金は年度間の財源の不均衡を調整し、将来にわたって健全財政を持続していけるよう15億円以上を目標に積み立てることとし、減債基金は後年度の公債費の財源を確実に確保するため、20億円を目標に積み立てることとしています。

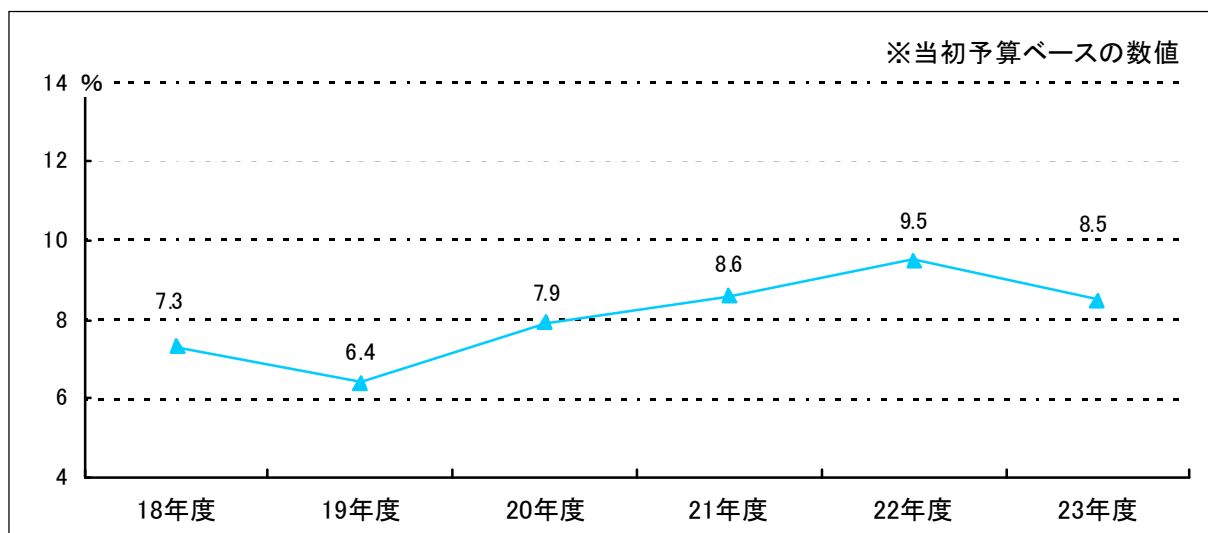
義務的経費構成比の推移（一般会計）



義務的経費とは「人件費」「扶助費」「公債費」をいい、平成 23 年度当初予算における義務的経費の構成比は 45.7%となっており、22 年度当初予算に比べ 0.1 ポイント増加しています。

これは、公債費は減少したものの、人件費・扶助費が増加したため、当該経費の合計額が 22 年度に比べ 2 億 8,118 万円の増となっているためです。

投資的経費構成比の推移（一般会計）



投資的経費とは「普通建設事業費」「災害復旧事業費」等をいい、平成 23 年度当初予算における投資的経費の構成比は 8.5%となっており、22 年度当初予算に比べ 1.0 ポイントの減となっています。

これは、三島温泉健康交流施設建設事業などが増加した一方で、農業振興拠点施設整備や、光漁港海岸保全施設整備の工事費等が減少したため、当該経費が 22 年度に比べ 1 億 6,073 万円の減となっているためです。

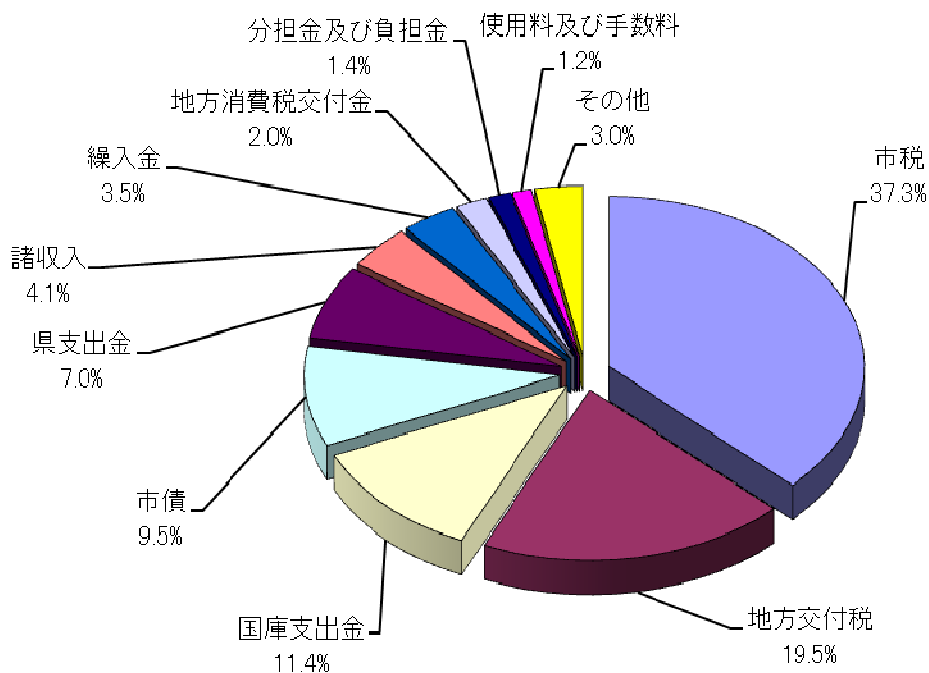
IV 歳入の状況（一般会計）

【款別歳入内訳】

（単位：千円、％）

歳入区分	平成23年度 予算額 (A)	構成比	平成22年度 予算額 (B)	構成比	増減額 (A)-(B)	増減率
※市 税	8,035,737	37.3	8,924,860	42.5	△889,123	△10.0
地方譲与税	163,343	0.8	150,832	0.7	12,511	8.3
利子割交付金	24,705	0.1	20,603	0.1	4,102	19.9
配当割交付金	8,843	0.0	2,822	0.0	6,021	213.4
株式等譲渡所得割交付金	7,502	0.0	3,279	0.0	4,223	128.8
地方消費税交付金	428,860	2.0	439,268	2.1	△10,408	△2.4
ゴルフ場利用税交付金	6,160	0.0	6,160	0.0		0.0
自動車取得税交付金	42,544	0.2	50,650	0.2	△8,106	△16.0
地方特例交付金	108,000	0.5	94,000	0.4	14,000	14.9
※地方交付税	4,200,000	19.5	3,400,000	16.2	800,000	23.5
交通安全対策特別交付金	8,000	0.0	8,000	0.1		0.0
分担金及び負担金	307,099	1.4	304,086	1.4	3,013	1.0
使用料及び手数料	267,551	1.2	267,587	1.3	△36	△0.0
※国庫支出金	2,466,233	11.4	2,181,062	10.4	285,171	13.1
※県支出金	1,505,333	7.0	1,505,761	7.2	△428	△0.0
財産収入	80,924	0.4	82,664	0.4	△1,740	△2.1
寄附金	1	0.0	1	0.0		0.0
※繰入金	750,000	3.5	200,000	1.0	550,000	275.0
繰越金	200,000	0.9	200,000	1.0		0.0
諸収入	891,365	4.1	943,065	4.5	△51,700	△5.5
※市債	2,047,800	9.5	2,215,300	10.5	△167,500	△7.6
歳入合計	21,550,000	100.0	21,000,000	100.0	550,000	2.6

（注）構成比は、四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。



【款別歳入の主な状況】

《※市税》

個人市民税は、長引く景気低迷の影響を受け給与所得が減少していることなどから、対前年度 108,517 千円減（4.4%減）の 2,340,279 千円を見込んでいます。同様に法人市民税も、景況を反映した減収が見込まれており、対前年度 684,834 千円減（35.3%減）の 1,256,885 千円を見込んでいます。固定資産税は、家屋の増収が見込まれるものの、償却資産の減収により、対前年度 96,380 千円減（2.6%減）の 3,545,794 千円を見込んでいます。これらにより、市税全体では対前年度 889,123 千円減（10.0%減）の 8,035,737 千円を見込んでいます。

《※地方交付税》

普通交付税は、地方財政計画において地方交付税総額が対前年度 4,799 億円増（2.8%増）の 17 兆 3,734 億円と増額されたことに加え、個人市民税・法人市民税の大幅な減収による基準財政収入額の減少などから、対前年度 900,000 千円増（32.1%増）の 3,700,000 千円を見込んでいます。また、特別交付税は、交付税総額における割合が段階的に引き下げられるため（H23 は 6%から 5%）、対前年度 100,000 千円減（16.7%減）の 500,000 千円を見込んでいます。

《※国庫支出金》

3歳未満の児童1人当たりの子ども手当支給額の増額（月額 13,000 円から 20,000 円）による子ども手当負担金の増加や、岩狩線改良に伴う社会資本整備総合交付金の増加などから、国庫支出金全体で対前年度 285,171 千円増（13.1%増）の 2,466,233 千円を見込んでいます。

《※県支出金》

おいでませ！山口国体の市町運営費支援制度補助金が増加するものの、広域漁港整備事業費補助金や農業振興拠点施設整備事業に伴う村づくり交付金・中山間地域重点プロジェクト推進事業補助金などの減少から、県支出金全体で対前年度 428 千円減（0.0%減）の 1,505,333 千円を見込んでいます。

《※繰入金》

市税の大幅な減収等により、財政調整基金からの繰入金が増加することから、繰入金全体で対前年度 550,000 千円増（275.0%増）の 750,000 千円を見込んでいます。

《※市債》

三島温泉健康交流施設建設事業債や公園緑地事業債の増加を見込んでいますが、農業振興拠点施設整備事業債や海岸保全施設整備事業債などが減少するため、市債全体で対前年度 167,500 千円減（7.6%減）の 2,047,800 千円を見込んでいます。

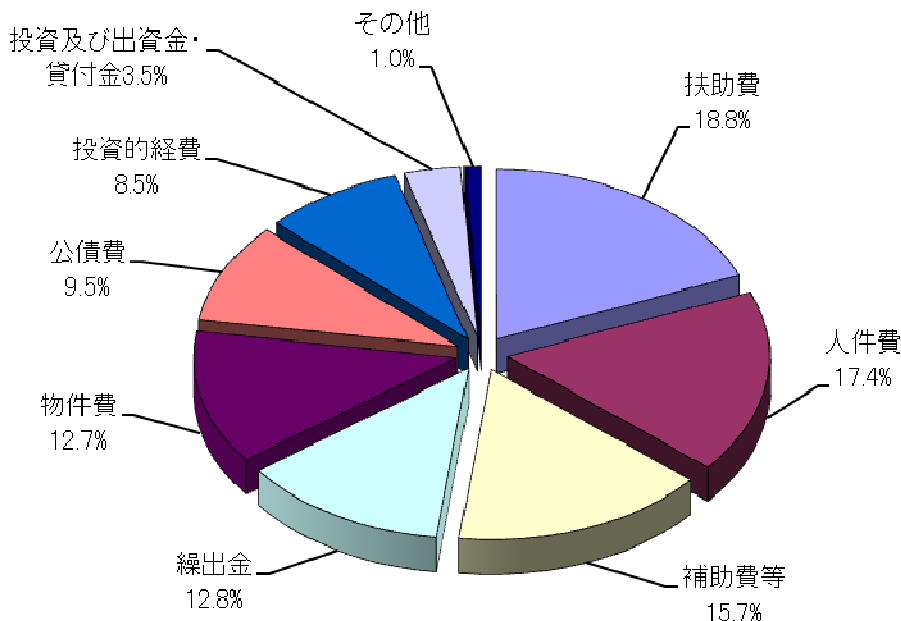
V 歳出の状況（一般会計）

【性質別歳出内訳】

（単位：千円、％）

歳出区分	平成 23 年度 予算額 (A)	構成比	平成 22 年度 予算額 (B)	構成比	増減額 (A)-(B)	増減率
※人件費	3,746,985	17.4	3,551,248	16.9	195,737	5.5
※物件費	2,735,675	12.7	2,527,319	12.0	208,356	8.2
維持補修費	180,495	0.8	173,200	0.8	7,295	4.2
※扶助費	4,057,599	18.8	3,838,257	18.3	219,342	5.7
※補助費等	3,390,176	15.7	3,196,569	15.2	193,607	6.1
※公債費	2,054,376	9.5	2,188,278	10.4	△133,902	△6.1
積立金	3,000	0.0	3,000	0.0		0.0
※投資及び出資金・貸付金	753,827	3.5	726,203	3.5	27,624	3.8
※繰出金	2,764,708	12.8	2,763,161	13.2	1,547	0.1
予備費	40,928	0.2	49,803	0.2	△8,875	△17.8
小計	19,727,769	91.5	19,017,038	90.5	710,731	3.7
投資的経費	1,822,231	8.5	1,982,962	9.5	△160,731	△8.1
※普通建設事業費	1,812,451	8.4	1,950,992	9.3	△138,541	△7.1
災害復旧事業費	9,780	0.0	31,970	0.2	△22,190	△69.4
失業対策事業費		-		-		-
歳出合計	21,550,000	100.0	21,000,000	100.0	550,000	2.6

（注）構成比は、四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。



【性質別歳出の主な状況】

《※人件費》

職員給は前年並みとなるものの、退職者数の増加による退職手当の増加や、地方議会議員年金制度の廃止予定に伴う負担金の増加により、対前年度 195,737 千円増（5.5%増）の 3,746,985 千円を見込んでいます。

《※物件費》

内部事務経費を中心とした経常的経費の削減や、農業振興拠点施設整備事業に係る備品購入費が減少する一方、予防接種事業における委託料の増加などにより、対前年度 208,356 千円増（8.2%増）の 2,735,675 千円を見込んでいます。

《※扶助費》

子ども手当支給額の増額や障害者自立支援法に係る給付費が増加することなどから、対前年度 219,342 千円増（5.7%増）の 4,057,599 千円を見込んでいます。

《※補助費等》

事業所設置奨励金の増加や、おいでませ！山口国体光市実行委員会への交付金が増加したことなどにより、対前年度 193,607 千円増（6.1%増）の 3,390,176 千円を見込んでいます。

《※公債費》

過去に借り入れた市債の一部（社会福祉施設整備事業や臨時地方道整備事業など）の償還が終了することなどから、対前年度 133,902 千円減（6.1%減）の 2,054,376 千円を見込んでいます。

《※投資及び出資金・貸付金》

水道管の老朽管更新（耐震化）や未給水地域解消事業に伴う上水道出資金の増加や、病院の改修工事に伴う病院出資金の増加などにより対前年度 27,624 千円増（3.8%増）の 753,827 千円を見込んでいます。

《※繰出金》

介護給付費の増加に伴う介護保険特別会計への繰出金が増加した一方、下水道事業特別会計への繰出金が減少したことなどから、対前年度 1,547 千円増（0.1%増）の 2,764,708 千円を見込んでいます。

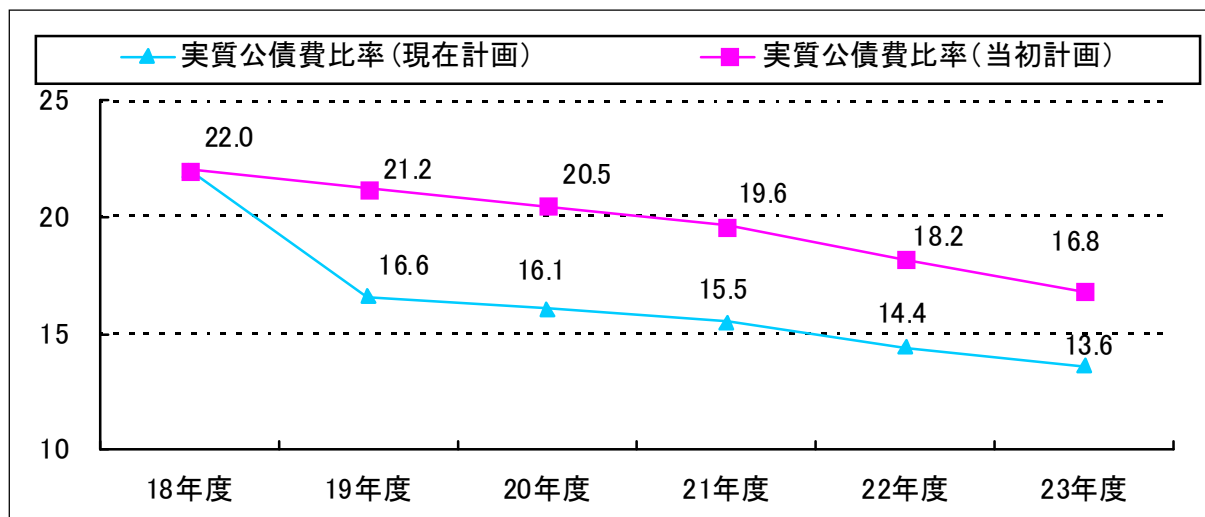
《※普通建設事業費》

三島温泉健康交流施設建設事業や地方道整備事業（岩狩線改良）や冠山総合公園整備工事が増加する一方、農業振興拠点施設整備事業や海岸保全施設整備事業などの大幅な減少により対前年度 138,541 千円減（7.1%減）の 1,812,451 千円となっています。

3 平成23年度における行財政改革の取組み

区 分	内 容
財政健全化の推進 （数値はいずれも22年度と23年度の当初予算ベースでの比較）	
市債発行の抑制	<p>○市債発行額は、交付税算入分控除後の額を標準財政規模の3%程度に抑制</p> <p>《市債発行予定額》 2,047,800 千円</p> <p>《基準により算出した指数》 標準財政規模の3.0%</p> <p>《年度末市債残高見込額（23年度当初予算ベース）》 19,350,286 千円（22年度末）⇒19,681,026 千円（23年度末） （330,740 千円増）</p>
公的資金補償金免除繰上償還の活用	<p>○22年度に高利率の市債を低利率の借換債発行により繰上償還</p> <p>《22年度繰上償還対象》 旧簡易生命保険資金 6.5%以上 1件</p> <p>《効果額》 △692 千円（23年度公債費）</p>
経常的経費の削減	<p>○枠配分方式により内部事務経費を中心として経常的経費を削減</p> <p>23年度配分額は対前年度5%のマイナスシーリング</p> <p>《効果額》 △8,549 千円（枠配分経常的経費全体で△0.74%）</p>
主要財政指標	<p>○財政力指数(単年度) 73.6 ⇒ 66.9</p> <p>○経常収支比率 95.3 ⇒ 97.1</p> <p>○実質公債費比率 14.4 ⇒ 13.6</p>

実質公債費比率の推計



※18～21年度は決算数値。22年度以降の数値は「22年度の標準財政規模」を分母として推計。

(単位:千円)

区 分	内 容	効果額
受益者負担の適正化		
行政財産目的外使用料徴収	○19年度から行政財産使用料条例に基づき、市営住宅や学校敷地等にある電柱などの占用に対して使用料を徴収	1,657
自主財源の確保		
回収古紙の売却	○18年度から回収古紙類を入札により売却	目標額 13,154
遊休公有財産の処分	○財政健全化計画に基づき遊休公有財産の処分促進	目標額 20,000
人件費等の削減		
特別職の給与の見直し	○市長給料 10%削減、副市長・教育長 3%削減	△1,517
一般職の給与の見直し	○一般職給料 1.5%削減	△23,716
定員管理の適正化	○職員数/22年度 391人⇒23年度 391人(見込み) ※22年度職員数増減見込み 退職者 14名(-) 新規採用者 14名(+)	△14,954 (退職手当除く)
権限移譲事務受入れの推進		
旅券発給事業	○パスポートの発給事務を10月から開始	4,279
事務事業の見直し		
市・議長等交際費	○市、議長の交際費を概ね10%削減	△240
イベントの見直し	○虹ヶ浜海水浴場における「ナイター海水浴場」を取りやめ、「ステージイベント」を中止	△3,500
総合行政情報システムのダウンサイジング	○電算システム維持管理コストの削減を図るため、既存システムを最大限に活かしつつ、機器のダウンサイジング(小型化)を実施	△33,391
団体負担金の見直し		
	○事務事業評価に基づき、各種団体に支出している負担金を整理 各種団体に対する負担金(事業負担金は除く) / 新規・増額9件、減額・廃止40件	59
団体補助金の見直し		
	○事務事業評価に基づき、各種団体に対する補助金を整理 各種団体に対する補助金(事業補助等は除く) / 増額2件、減額7件	△353

※効果額は22年度当初予算額との比較数値。

4 市長マニフェストに基づいた事業

★:新規事業 ☆:見直し又は充実した事業

(単位:千円)

事業名	内容	予算額
人生幸せ実感プログラム		
☆ 「三島温泉健康交流施設」の整備	議会や市民の整備方針を受けて、策定した実施設計を基に、建設工事に着手	217,994
☆ 子ども医療費助成	一定の所得要件のもと、現行の小学校6年生までから、中学校3年生までに対象を拡大し子どもの入院時の医療費の無料化を実施	4,500
認知症高齢者等地域見守りネットワーク	認知症高齢者等地域見守りネットワーク推進会議の開催	157
小計		222,651
元気なまち実感プログラム		
岩田駅周辺地区整備	岩田駅周辺地区の整備に向けた基本方針の策定	144
「(仮称)室積コミュニティセンター」整備	老朽化した室積公民館の建替を含めたコミュニティ活動等の拠点施設の検討	185
☆ 市民応援プログラム実証事業	地域商店等の活性化や市民の生活支援のため、宅配サービスやコミュニティ交通モデル事業の実施	6,600
地区道路等の整備	岩狩線(三島橋)、山田中岩田線、勝間線、江ノ浦・栄下・平岡台1号線道路などの道路整備を実施	471,000
下水道事業の推進	財政健全化への取り組みを進めながら、室積・大和地区等の未整備地区整備の促進	1,200,000 (一般会計繰出金)
小計		1,677,929
安全・安心実感プログラム		
「光市消費生活センター」の機能強化	「光市消費生活センター」について、職員の資質向上などによる機能強化を図る	2,264
地域医療体制の充実	「光市立病院再編計画」に沿った機能分化と連携体制の構築の着実な実施	813,957 (一般会計出資金・繰出金)
☆ 公立保育所の耐震化	公立保育所の二次診断を実施	9,800
小中学校施設耐震化	8校の校舎で実施設計及び二次診断などにより、耐震化を推進	69,917
小計		895,938
合計		2,796,518

**人生幸せ
実感プログラム**



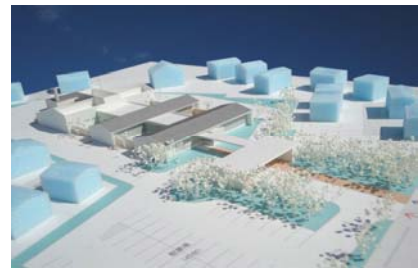
★：新規事業
☆：見直し又は充実した事業

☆「三島温泉健康交流施設」の整備

泉源を活用した市民の福祉の向上と健康増進を図ることを目的に、「三島温泉健康交流施設」の整備を行います。

本年度は、議会や市民の意見を参考にした整備方針を受けて建設工事に着手し、平成24年秋のオープンを目指します。

事業費		217,994 千円
財源	国県補助金	
	市債	198,700
	その他	
	一般財源	19,294



☆子ども医療費助成

平成21年度から、一定の所得要件のもと、小学6年生までの児童を対象に、子どもの入院時医療費の無料化を実施し、子育て家族が安心して医療を受けられるように、本市独自の施策として「子ども医療費助成制度」を創設しました。

本年度は、対象児童を小学校児童に加え中学3年生まで拡充し、医療分野におけるセーフティネットとしてさらなる充実を図ります。

事業費		4,500 千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	4,500



認知症高齢者等地域見守りネットワーク

住民が住み慣れた環境で、安心してその人らしい生活を継続することができるよう、社会的援助が必要な高齢者や障害者を地域で見守るネットワークを構築します。

本年度は、地域包括支援センター運営協議会を認知症高齢者等地域見守りネットワーク推進会議と位置付け、協議・検討を行うとともに、住民の認知症並びに地域づくりの必要性について啓発活動を行います。

	事業費	157 千円
財 源	国県補助金	94
	市債	
	その他	
	一般財源	63



元気なまち 実感プログラム



- ★：新規事業
- ☆：見直し又は充実した事業

岩田駅周辺地区整備

JR岩田駅周辺地区の整備について、昨年度は市民検討会議と庁内職員による協働ワークを開催しました。

本年度は、そこでの意見等を参考にしながら基本方針を策定します。

事業費		144 千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	144



「(仮称)室積コミュニティセンター」整備

室積公民館の老朽化に伴い、その建替え及びコミュニティ機能のあり方を検討するため、昨年度は、需要調査を実施し市民検討会議を開催しました。

本年度は、引き続き市民検討会議を開催し、基本構想を策定します。

事業費		185 千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	185



★市民応援プログラム実証事業

地域小売業などの活性化と市民の生活を支援するため調査を行ってきましたが、その調査結果の実現に向けたモデル事業を実証していきます。

本年度は、モデル地区における交通弱者支援として、宅配サービスの実施や公共交通機関が整備されていない地域に対し車両の貸し出しを行う「コミュニティ交通モデル事業」を実施します。

事業費		6,600 千円
財源	国県補助金	3,000
	市債	
	その他	
	一般財源	3,600



地区道路等の整備

三島橋架替工事については、本年度も県と連携を図りながら早期完成へ向けて事業の進捗を図ります。幹線道路である山田中岩田線や、生活道路である栄下線、及び江ノ浦・勝間・新市稲葉線の道路整備を進めるとともに、新たに平岡台1号線の道路改良等整備に着手します。

都市計画道路「瀬戸風線」は引き続き整備促進に向け取り組みます。

事業費		471,000 千円
財源	国県補助金	200,200
	市債	244,700
	その他	
	一般財源	26,100



※市道舗装率 99.0%(H22.3.31現在)

下水道事業の推進

快適で衛生的な生活環境の確保と、公共用水域の水質保全を図るため、経営健全化に向けて取り組むとともに、室積地区・岩田地区・三輪地区を中心に未整備地区の推進を図るため、引き続き、面的整備と幹線管渠等の整備を進めます。

事業費		1,200,000 千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	1,200,000



※事業費は下水道事業特別会計への一般会計繰出金の額
 ※下水道普及率 72.9%(H22.3.31現在), 74.4%(H23.3.31見込)

**安全・安心
実感プログラム**



★：新規事業
☆：見直し又は充実した事業

「光市消費生活センター」の機能強化

市民の消費生活の安定及び向上を図るため平成21年に設置した「光市消費生活センター」について、引き続き相談員の資質向上のため、積極的に研修会等に参加し、市民が安心して生活できるよう消費生活相談体制の強化を図ります。

事業費		2,264 千円
財源	国県補助金	1,902
	市債	
	その他	
	一般財源	362



※相談件数 H21年度 280件 H22年度1月末 302件

地域医療体制の充実

市民の健康を守り、安心して暮らせるような医療需要に応えるため、光市病院事業改革プランや光市立病院再編計画に基づき、光総合病院と大和総合病院の機能分化と連携体制の構築に向け、両病院の再編計画を着実に実行します。

事業費		813,957 千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	813,957



※事業費は病院事業会計への一般会計出資金・繰出金の額

☆公立保育所の耐震化

将来を担う子どもたちが成長する貴重な場である幼稚園・保育所の安全性を確保するため、耐震化に取り組めます。

本年度は、公立保育所の二次診断を実施します。

(全ての公立幼稚園は耐震化基準を満たしています。)

	事業費	9,800 千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	9,800



小中学校施設耐震化

児童・生徒が安心して学校生活を送るため、「光市公立学校耐震化推進計画」に基づき、本年度も引き続き耐震化に取り組めます。

本年度は、室積小・光井小・浅江小・周防小・三井小・岩田小・島田中・大和中の校舎二次診断や実施設計を実施します。

	事業費	69,917 千円
財源	国県補助金	23,305
	市債	14,200
	その他	
	一般財源	32,412



5 総合計画に基づいた主な事業の概要

基本目標Ⅰ 人と地域で支えあうまち

- ◆コミュニティで支える地域社会を築くために
- ◆互いに支えあい健やかに暮らすために
- ◆認めあう共生の社会を築くために

★：新規事業
☆：見直し又は充実した事業

男女共同参画社会推進事業

男女がともに認め合い、思いやりとやさしさを持って、責任や喜びを分かち合うことのできる男女共同参画社会の実現に努めます。

本年度は、現行の「光市男女共同参画基本計画」が目標年次を迎えることから、アンケート調査を実施し新たな計画を策定します。

事業費		615 千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	615



★地域福祉計画の策定

住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせるための福祉コミュニティの形成を目指し、市民相互の支え合いの仕組みや福祉サービスの総合化を目的とした「第2期地域福祉計画」を策定し、地域福祉の推進を図ります。

事業費		193 千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	193



★障害者就労支援事業

「働きたい」という思いを持つ障害者が、住み慣れた地域で働けるよう支援します。

本年度は、地元企業等への雇用の啓発や、就労につながる機会の場としての職場実習の場の開拓を目指します。

事業費		19千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	19



★障害者（児）地域支援施設整備

一般就労の困難な重度の障害者の就労の場、また社会参加の場としての役割を果たしてきた海浜荘の老朽化による建替えについて検討します。

本年度は、関係団体の委員による検討会議を行います。

事業費		9千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	9



国民健康保険制度の運営

医療費の増嵩に対応するため、昨年度保険税率の改定を実施したところですが、本年度は保険税率を据え置き、安定した国民健康保険運営に努めます。

事業費		332,836千円
財源	国県補助金	138,408
	市債	
	その他	
	一般財源	194,428



※事業費は国民健康保険特別会計への一般会計繰出金の額

☆予防接種事業の充実

日本脳炎やインフルエンザの予防接種事業は引き続き継続します。

本年度は、昨年度新たに加わった子宮頸がんワクチン及びヒブワクチン、肺炎球菌ワクチンの接種についても、引き続き自己負担なしでの接種を実施します。

事業費		172,931 千円
財源	国県補助金	32,660
	市債	
	その他	
	一般財源	140,271



食育推進事業

すべての市民が食を通じて、生涯にわたり健全な心身を培い、豊かな人間性を育むことを目指して、昨年度策定した「光市食育推進計画」を着実に推進するため、本年度は、「(仮称) おいしい笑顔 集合！光市食育推進計画おひろめ会」の開催や、計画の冊子及びダイジェスト版を作成します。

事業費		611 千円
財源	国県補助金	66
	市債	
	その他	
	一般財源	545



基本目標Ⅱ 人を育み人が活躍するまち

- ◆子どもを生み育てるために
- ◆彩り豊かな人づくりのために
- ◆かおり高い文化を育てるために
- ◆人の繋がりを広げるために

★：新規事業
☆：見直し又は充実した事業

☆「おいでませ！山口国体」推進事業

広く国民の間にスポーツを普及し、国民の健康増進と体力向上を図り、地方スポーツの振興と地方文化の発展を目的とした第66回国民体育大会「おいでませ！山口国体」が山口県で開催され、本市では、正式競技のセーリングとバドミントン、デモンストラーションとしてのスポーツ行事のレクリエーション卓球を開催します。

花いっぱい運動やクリーン運動等、多くの市民の協力を得ながら、おもてなしの心のこもった魅力・活力あふれる大会を実施します。

事業費		264,903 千円
財源	国県補助金	199,396
	市債	
	その他	2,968
	一般財源	62,539



★未来のパパママ応援事業

中高生が乳幼児とふれあうことによって、命の尊さを実感し、自己肯定感や他者との思いやり、親への感謝の気持ちを育むことを目的とし、いのちの授業や赤ちゃんとのふれあい体験を実施します。

事業費		674 千円
財源	国県補助金	674
	市債	
	その他	
	一般財源	



★子ども手当支給事業

子どもの養育者に対し、次代の社会を担う子どもが健やかに成長することを目的とした「子ども手当」を支給します。

本年度は、0歳から3歳未満の子どもについては、月額2万円・3歳以上中学卒業までの子どもについては、昨年同様月額1万3,000円を支給します。

事業費		1,192,258 千円
財源	国県補助金	1,075,323
	市債	
	その他	
	一般財源	116,935



★子育て支援の「わ」モデル事業

子育て家庭を取り巻く環境の変化に対応するため、市内の公立保育園・幼稚園を地域における子育て支援の核と位置付け、身近な交流の場として活用するとともに、保育士等専門家による子育てアドバイスを実施することにより、子育て家庭を包括的にサポートします。

事業費		1,128 千円
財源	国県補助金	1,128
	市債	
	その他	
	一般財源	



★5歳児発達相談会

発達気になる子どもやその保護者に対し、専門スタッフによる適切なサポートを行います。

本年度は、保護者の負担軽減及び子どもの健やかな成長の支援や保護者の負担軽減を図るため「5歳児発達相談会」を行います。

事業費		448 千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	448



★光っ子教育サポート事業

平成20年度から、通常学級や特別支援学級に在籍する特別な配慮を要する児童・生徒の支援を行なう補助教員を「光っ子サポーター」として配置し、きめ細かな教育指導を行っています。

本年度は、16名の「光っ子サポーター」を必要な学校にそれぞれ配置し、さらに充実した教育環境を整備し、児童・生徒の健全な育成を図ります。

事業費		32,687 千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	32,687



★幼稚園・小学校の連携推進

幼稚園から小学校へ就学した児童が、学校生活において、急激な環境の変化に適応できないことがあります。

このため、幼児期から児童期へ円滑に移行するため、幼稚園と小学校が連携し、教職員相互の見識を高めることを目的に研修会や研究会を実施します。

事業費		150 千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	150



光市グローバル化プラン

本年度から、小学校において新学習指導要領が完全実施となります。光市では移行期間である平成21年度から外国語活動指導補助員を、市内各小学校5・6年生の外国語活動の授業へ派遣しています。

本年度も、外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、コミュニケーション能力を高めることを目的に外国語活動の充実を図ります。

事業費		3,342 千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	3,342



コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度） 推進事業

地域に開かれ、信頼される学校を作り上げるため、保護者や地域住民が学校運営に参画する「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」の導入に向けた調査・研究を行います。

昨年度に引き続き国の委託による研究指定校として中学校1校（島田中）で実施します。

事業費		300 千円
財源	国県補助金	300
	市債	
	その他	
	一般財源	



★小学校・中学校の連携

小学校と中学校の連携を図った教育課程編成や指導方法についての研究を行い、小・中連携教育の推進を図ります。

本市においては大和地域をモデル地域として実施します。

事業費		600 千円
財源	国県補助金	600
	市債	
	その他	
	一般財源	



伊藤公カップ英語スピーチコンテスト

英語教育の充実及びグローバル化への対応を目指し、英語による表現力やコミュニケーション能力の向上を図ることを目的とし、本年度も「第2回伊藤公カップ英語スピーチコンテスト」を開催します。

事業費		150 千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	150



☆史跡石城山神籠石保存活用事業

本市の貴重な文化財である「石城山神籠石」を適切に保存管理し、良好な形で後世へ残すため、昨年度「史跡石城山神籠石保存管理計画」を策定しました。

この計画に基づき、土塁・列石に影響を及ぼす立木の伐採と石垣の崩落を防ぐための計測管理、また今後の活用方法等を具体化するための先進地視察を実施します。

事業費		945 千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	945



☆伊藤博文公遺徳継承事業

伊藤博文公の偉大な功績を後年に継承していくため、「伊藤博文公歴史講座」や「子ども歴史講座」の開催をはじめ、「歴代総理大臣の書」特別展等を開催します。

また、伊藤博文公に関する知識と見聞を広めるため、伊藤博文公に関する図書の購入を行います。

事業費		926 千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	926



☆学校給食センター整備事業

光センター及び大和センター2つの学校給食センターはともに老朽化が進み「光市学校給食施設整備検討委員会」のなかで、今後のあり方について検討してきました。

本年度は、この検討結果を受けて先進地視察を実施するとともに、整備に向けた計画づくりを行います。

事業費		85 千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	85



基本目標Ⅲ 人の暮らしを支えるまち

- ◆快適な暮らしを営むために
- ◆自然を守り育むために
- ◆安全な暮らしを守るために
- ◆優れた価値を生み出すために
- ◆地域の魅力を活かすために

★：新規事業
☆：見直し又は充実した事業

地域防災体制の推進

「光市地域防災計画」に基づき、市・防災関係機関における協力体制の確立や住民の防災意識の高揚などのため、自助・共助による自主防災組織の育成・充実と住民参加型訓練の「光市総合防災訓練」をはじめ、計画的な保存備蓄食糧の購入などを行います。

事業費		794 千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	794



☆もったいない文化の推進

大量生産・大量消費・大量廃棄の社会経済システムの中で、「もったいない」という日本古来の文化を継承・推進するため、環境都市光市の実現に取り組みます。

本年度は、高校生を対象にした「ふろしきセミナー」の開催やもったいない事例を募集する「もったいない貯金箱」の実施。また、エコフェスタの支援等を行います。

事業費		794 千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	105
	一般財源	689



緑のカーテン普及事業

地球温暖化対策のシンボルとして、「緑のカーテン」普及事業を実施します。

本年度も引き続き、学校、事業所、家庭を対象に「緑のカーテンコンテスト」を開催し、市民の環境意識の向上を目指すとともに、未来を担う子どもたちへ環境教育の普及を図ります。

事業費		256 千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	256



★太陽光発電設置費助成事業

全国的に日照時間がトップレベルという本市の特性を生かし、家庭での温室効果ガス排出量の削減を図り、環境意識の高揚を図るため、3年目となる住宅用太陽光発電システムの設置に対する助成を行います。

事業費		14,000 千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	14,000



上水道施設の整備

水道事業の基幹施設である浄水施設や老朽した水道管の耐震化工事を年次計画に沿って行います。

本年度は、新たに未給水地域である東荷地区の配水施設整備を行うなど、市民に安心して安全な水道水が供給できるよう努めます。

事業費		107,829 千円
財源	国県補助金	
	市債	63,100
	その他	
	一般財源	44,729



※事業費は水道事業会計への一般会計出資金・繰出金の額

★光市就農促進事業

農業の未来を支えるため、担い手不足や後継者不足の解消に向けて、新規就農者（認定就農者に限定）や受入農家に対して、支援を行います。

事業費		720 千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	720



★農業振興拠点施設の開設

地域農業の振興をはじめとし、地産地消の推進や地域の活性化等を目的に、生産者と消費者の交流による農村地域の活性化を促進する拠点施設として、「光市農業振興拠点施設 里の厨」を整備します。

本年度は、竣工に併せ開設記念式典を行うとともに、生産物の販売加工の他、農業体験事業等各種体験事業を実施します。

事業費		44,836 千円
財源	国県補助金	4,000
	市債	
	その他	
	一般財源	40,836



村づくり交付金事業

個性豊かな魅力ある農村づくりを図るため、地域特性を生かした取り組みを、国の交付金を活用し、実施します。

本年度は、水上・藤谷・土井溝路地区の農業集落道や山近・山田・三鍛冶屋・生野地区の農業用排水施設、そして東荷地区の浅層暗渠の整備を行います。

事業費		197,154 千円
財源	国県補助金	135,000
	市債	43,800
	その他	720
	一般財源	17,634



★海岸松戸籍整備事業

白砂青松の虹ヶ浜及び室積海岸の松の適正な維持管理のため、戸籍簿を作成していますが、作成から10年が経過したため、改めて樹木の生長と保全の観点から、海岸松戸籍簿を整備します。

	事業費	5,355千円
財源	国県補助金	5,355
	市債	
	その他	
	一般財源	



★光漁港機能保全計画策定

本市が管理する漁港施設の多くが経年劣化により、更新時期が到来します。

このため、効果的で効率的に補修及び更新を進めていくため保全計画を策定します。

	事業費	45,000千円
財源	国県補助金	22,500
	市債	
	その他	
	一般財源	22,500



漁港の整備

漁港施設の機能強化を目的として、光漁港の八幡地区において、年次計画により整備を進めます。

本年度は、泊地浚渫や建物調査などを行います。

	事業費	61,000千円
財源	国県補助金	45,600
	市債	7,600
	その他	
	一般財源	7,800



海岸の保全

本市の貴重な財産である白砂青松「室積海岸」の美しい自然景観を後世に引き継ぐため、海岸侵食に起因する高潮被害の防止として、松原地区において、高潮堤防建設にかかる測量調査等を実施します。

また、戸仲地区において、漁港への砂の堆積を防止するための突堤の設置を引き続き実施するとともに、東護岸の設置に着手します。

	事業費	90,300 千円
財源	国県補助金	58,893
	市債	26,100
	その他	
	一般財源	5,307



★橋梁点検・修繕計画の策定

道路利用者の安全で快適な通行を確保するため、市内の橋梁点検を実施し、長寿命化のための修繕計画を策定します。

	事業費	8,000 千円
財源	国県補助金	4,400
	市債	
	その他	
	一般財源	3,600



都市計画マスタープランの策定

本市の将来における目指すべき都市像や都市計画の基本的な方針を示す「都市計画マスタープラン」を策定します。

本年度は、地域別のワークショップなどを開催し、計画全体のとりまとめを行います。

	事業費	7,970 千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	7,970



緑の基本計画の策定

本市の持つ自然環境を活かした、緑豊かなまちづくりを進めるための指針となる「緑の基本計画」を策定します。

本年度は、地域別のワークショップなどを開催し、計画全体のとりまとめを行います。

	事業費	3,631 千円
財 源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	3,631



「子どもの森」整備

冠山総合公園「イベント広場」東側に、子育て環境や子どもが楽しめる空間として「子どもの森」を整備します。

昨年度に引き続き公園の自然を生かした遊具や、親子が楽しめる遊具の設置を行います。

	事業費	75,000 千円
財 源	国県補助金	35,000
	市債	31,500
	その他	
	一般財源	8,500



☆住宅・建築物安全ストック形成事業

地震による建築物の倒壊等の被害から市民の生命、身体及び財産を保護するため、「山口県耐震改修促進計画」に基づき、昭和56年5月末以前に着工された、木造住宅及び建築住宅の耐震診断や耐震改修に対して助成します。

	事業費	12,104 千円
財 源	国県補助金	9,078
	市債	
	その他	
	一般財源	3,026



消防力の整備・充実

市民が安心して暮らせるまちづくりのため、多様化・複雑化する災害に対し、防災の核となる消防力の強化を図ります。

光地区消防組合では、緊急時の情報伝達を的確に行うため消防緊急通信システムのオーバーホールや、携帯電話等に対応した位置情報システムを導入し、緊急通報時の基盤強化を図ります。また、北消防署では水槽付消防ポンプ車を、東消防署には高規格救急自動車を更新配備します。

この他、消防団活動においては、本年度も消防ポンプ自動車の更新配備（第1分団）や消防水利の不足地域である塩田鹿ノ石地区に防火水槽を設置します。

	事業費	72,578 千円
財源	国県補助金	
	市債	54,800
	その他	
	一般財源	17,778



基本目標Ⅳ 時代を拓く新たな都市経営

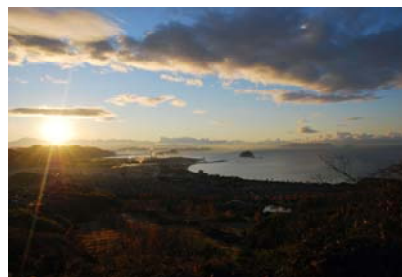
◆信頼と協働の都市経営を目指して

★：新規事業
☆：見直し又は充実した事業

★「財政健全化計画」策定（改訂）

「光市総合計画 後期基本計画」の財政的根拠となる「光市財政健全化計画」を策定し、健全な市政運営に向けての指針とします。

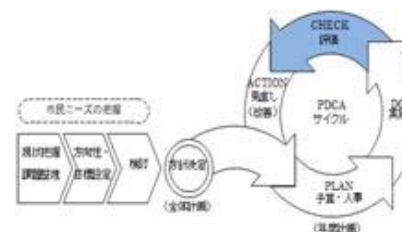
	事業費	0 千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	0



★事業評価の（試行）実施

PDC Aサイクルの活用による行政経営の推進のため、事業別予算の体系を踏まえた事務事業評価を実施します。

	事業費	0 千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	0



★働き人育成ワークショップの開催

就職を控える学生を対象に、市長講話や若手職員によるワークショップを開催し、「まちづくり」に対する想いや、光市で働くやりがいなどについて学生との意見交換を行います。

事業費		4千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	4



総合計画「後期基本計画」策定

総合計画「前期基本計画」が平成23年度に目標年次を迎えることから、マニフェストや前期基本計画の進捗状況などを踏まえ、新たな時代を見据えた後期基本計画を策定します。

事業費		3,295千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	3,295



市民対話集会

「対話」、「調和」、「人の輪」の三つの「わ」によるまちづくりを推進するため、本年度も「市民対話集会」を開催し、まちづくりに対する市民の意見等に耳を傾け、開かれた市政を実践します。

事業費		44千円
財源	国県補助金	
	市債	
	その他	
	一般財源	44



★旅券（パスポート）の発行

市民の利便性の向上のため、本年10月3日から、本庁において旅券（パスポート）の申請及び交付事務を開始します。（平成23年10月1日より県からの権限移譲事務）

	事業費	4,279 千円
財 源	国県補助金	474
	市債	
	その他	
	一般財源	3,805



参 考 资 料

平成23年度光市予算概要

【総括表】

(単位:千円、%)

区 分	平成23年度 予 算 額 (A)	平成22年度 予 算 額 (B)	増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)	摘要
一 般 会 計	21,550,000	21,000,000	550,000	2.6	地方財政計画伸率 +0.5%程度
特 別 会 計	15,592,261	15,167,289	424,972	2.8	
国民健康保険	6,246,539	5,874,877	371,662	6.3	保険給付費 4,374,473千円← 4,182,414千円 対前年度 192,059千円(4.6%増) 後期高齢者支援金 674,770千円← 607,991千円 老人保健拠出金 205千円← 9,803千円 一般会計繰入金 332,836千円← 329,022千円 対前年度3,814千円(1.2%増)
簡 易 水 道	18,031	23,738	△ 5,707	△ 24.0	牛島 給水戸数 66戸 一般会計繰入金 16,105千円← 19,813千円 対前年度 △3,708千円(18.7%減)
墓 園	31,203	27,697	3,506	12.7	西部墓園 管理区画数 2,939区画 大和あじさい苑 管理区画数 361区画
下 水 道 事 業	4,657,955	4,867,725	△ 209,770	△ 4.3	一般会計繰入金 1,200,000千円←1,250,000千円 22年度末市債残高見込額 11,624,197千円 23年度末市債残高見込額 10,892,274千円 対前年度 △731,923千円(6.3%減) 22年度累積赤字見込額 2,522,582千円 23年度累積赤字見込額 2,440,192千円
老 人 保 健		827	△ 827	皆減	平成22年度で廃止
介 護 保 険	4,024,297	3,742,513	281,784	7.5	保険給付費 3,797,161千円←3,498,175千円 対前年度 298,986千円(8.5%増) 一般会計繰入金 622,284千円←578,483千円 対前年度43,801千円(7.6%増)
後期高齢者医療	614,236	629,912	△ 15,676	△ 2.5	広域連合納付金 602,496千円←619,259千円 対前年度 △16,763千円(2.7%減) 一般会計繰入金 133,442千円←140,834千円 対前年度 △7,392千円(5.2%減)
一 般 ・ 特 別 会 計	37,142,261	36,167,289	974,972	2.7	
水 道 事 業 会 計	1,759,700	1,903,400	△ 143,700	△ 7.5	給水戸数 21,272戸 一般会計出資金 82,234千円←56,121千円 対前年度26,113千円(46.5%増) 一般会計繰入金 25,595千円←31,052千円
病 院 事 業 会 計	6,682,862	7,109,815	△ 426,953	△ 6.0	一般会計出資金 13,200千円←0千円(皆増) 一般会計繰入金 800,757千円←770,979千円 対前年度 29,778千円(3.9%増)
介 護 老 人 保 健 施 設 事 業 会 計	437,173	430,652	6,521	1.5	一般会計繰入金 57,613千円(前年度同額)

【一般会計歳入】

(単位:千円、%)

区 分	平成23年度 予 算 額 (A)	平成22年度 予 算 額 (B)	増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)	摘 要
市 税	8,035,737	8,924,860	△ 889,123	△ 10.0	歳入総額の 37.3% (H22/42.5%) 一般財源の 52.0% (H22/59.1%)
市 民 税	3,597,164	4,390,515	△ 793,351	△ 18.1	市税の 44.8% (H22 49.2%)
個 人	2,340,279	2,448,796	△ 108,517	△ 4.4	市税の 29.1% (H22 27.4%)
法 人	1,256,885	1,941,719	△ 684,834	△ 35.3	市税の 15.6% (H22 21.8%)
固 定 資 産 税	3,545,794	3,642,174	△ 96,380	△ 2.6	市税の 44.1% (H22 40.8%)
軽 自 動 車 税	101,389	100,356	1,033	1.0	市税の 1.3% (H22 1.1%)
市 た ば こ 税	250,739	257,379	△ 6,640	△ 2.6	市税の 3.1% (H22 2.9%)
入 湯 税	3,992	3,390	602	17.8	市税の 0.0% (H22 0.0%)
都 市 計 画 税	536,659	531,046	5,613	1.1	市税の 6.7% (H22 6.0%)
地 方 譲 与 税	163,343	150,832	12,511	8.3	自動車重量譲与税 115,911千円 地方揮発油譲与税 44,432千円
利 子 割 交 付 金	24,705	20,603	4,102	19.9	
配 当 割 交 付 金	8,843	2,822	6,021	213.4	
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	7,502	3,279	4,223	128.8	
地 方 消 費 税 交 付 金	428,860	439,268	△ 10,408	△ 2.4	
自 動 車 取 得 税 交 付 金	42,544	50,650	△ 8,106	△ 16.0	
地 方 特 例 交 付 金	108,000	94,000	14,000	14.9	児童手当及び子ども手当特例交付金 55,000千円 減収補填特例交付金 53,000千円
地 方 交 付 税	4,200,000	3,400,000	800,000	23.5	普通交付税 3,700,000千円 対前年度 900,000千円増(32.1%増) 特別交付税 500,000千円 対前年度 100,000千円減(16.7%減)
国 庫 支 出 金	2,466,233	2,181,062	285,171	13.1	歳入総額の 11.4% (H22/10.4%)
県 支 出 金	1,505,333	1,505,761	△ 428	0.0	歳入総額の 7.0% (H22/7.2%)
繰 入 金	750,000	200,000	550,000	275.0	財政調整基金 650,000千円 対前年度 550,000千円増(550.0%増) 減債基金 100,000千円 対前年度 増減なし
繰 越 金	200,000	200,000		0.0	
市 債	2,047,800	2,215,300	△ 167,500	△ 7.6	臨時財政対策債 1,362,000千円 対前年度 108,000千円減(7.3%減) 23年度末市債残高 19,681,026千円 対前年度 330,740千円増(1.7%増)
そ の 他	1,561,100	1,611,563	△ 50,463	△ 3.1	
計	21,550,000	21,000,000	550,000	2.6	うち一般財源 15,460,298千円 歳入総額の 71.7% (H22/71.9%) 対前年度 366,574千円増(2.4%増)

【一般会計歳出】

(単位:千円、%)

区 分	平成23年度 予 算 額 (A)	平成22年度 予 算 額 (B)	増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)	23年度 構成比	摘要
人 件 費	3,746,985	3,551,248	195,737	5.5	17.4	
物 件 費	2,735,675	2,527,319	208,356	8.2	12.7	
維 持 補 修 費	180,495	173,200	7,295	4.2	0.8	
扶 助 費	4,057,599	3,838,257	219,342	5.7	18.8	
補 助 費 等	3,390,176	3,196,569	193,607	6.1	15.7	
(1) 一部事務組合 に対するもの	1,258,550	1,347,973	△ 89,423	△ 6.6	5.8	
(2) 上記以外のもの	2,131,626	1,848,596	283,030	15.3	9.9	
公 債 費	2,054,376	2,188,278	△ 133,902	△ 6.1	9.5	
積 立 金	3,000	3,000		0.0	0.0	
投 資 及 び 出 資 金 貸 付 金	753,827	726,203	27,624	3.8	3.5	
繰 出 金	2,764,708	2,763,161	1,547	0.1	12.8	
予 備 費	40,928	49,803	△ 8,875	△ 17.8	0.2	
小 計	19,727,769	19,017,038	710,731	3.7	91.5	
投 資 的 経 費	1,822,231	1,982,962	△ 160,731	△ 8.1	8.5	
(1) 普通建設事業費	1,812,451	1,950,992	△ 138,541	△ 7.1	8.4	
補助事業費	900,136	1,069,211	△ 169,075	△ 15.8	4.2	
単独事業費	912,315	881,781	30,534	3.5	4.2	地方財政計画 対前年度 △5.0% 程度
(2) 災害復旧事業費	9,780	31,970	△ 22,190	△ 69.4	0.0	
(3) 失業対策事業費				-	-	
計	21,550,000	21,000,000	550,000	2.6	100.0	

(注) 構成比は、四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

経 常 収 支 比 率 (普通会計)	97.1	95.3
財 政 力 指 数 (単年度)	66.9	73.6
実 質 公 債 費 比 率 (3か年平均)	13.6	14.4

※経常収支比率は、歳入の経常一般財源に臨時財政対策債を含んだ場合の数値。

※各財政指標は、当初予算ベースの見込数値。

件名	内容	予算額																																																															
(議会・総務費関係)																																																																	
行財政改革	<p>○財政健全化計画（改訂版：H21～23）※</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">(歳入)</td> <td style="width: 25%;">H23目標額</td> <td style="width: 25%;">効果額</td> </tr> <tr> <td>市税の収納率向上対策</td> <td style="text-align: right;">49,179</td> <td style="text-align: right;">△ 167,814</td> </tr> <tr> <td>住宅使用料の収納率向上対策</td> <td style="text-align: right;">2,789</td> <td style="text-align: right;">3,256</td> </tr> <tr> <td>遊休公有財産の処分</td> <td style="text-align: right;">20,000</td> <td style="text-align: right;">20,000</td> </tr> <tr> <td>入札による回収古紙の売却</td> <td style="text-align: right;">16,000</td> <td style="text-align: right;">13,154</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">87,968</td> <td style="text-align: right;">△131,404</td> </tr> <tr> <td>(歳出)</td> <td>H23目標額</td> <td>効果額</td> </tr> <tr> <td>職員定数の削減（定員管理の適正化）</td> <td style="text-align: right;">4,590</td> <td style="text-align: right;">18,360</td> </tr> <tr> <td>職員給与等の見直し</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: right;">11,717</td> </tr> <tr> <td>内部管理的経費の徹底した削減</td> <td style="text-align: right;">36,031</td> <td style="text-align: right;">41,940</td> </tr> <tr> <td>・予算の枠配分による経常的経費の削減</td> <td style="text-align: right;">5,538</td> <td style="text-align: right;">8,549</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">(対前年度5%のマイナスシーリング)</td> </tr> <tr> <td>・総合行政情報システムのダウンサイジング</td> <td style="text-align: right;">30,493</td> <td style="text-align: right;">33,391</td> </tr> <tr> <td>投資的経費の削減</td> <td style="text-align: right;">123,116</td> <td style="text-align: right;">250,043</td> </tr> <tr> <td>補助金・負担金の見直し</td> <td style="text-align: right;">534</td> <td style="text-align: right;">294</td> </tr> <tr> <td>・各種団体に対する負担金</td> <td style="text-align: right;">134</td> <td style="text-align: right;">△59</td> </tr> <tr> <td>・各種団体に対する補助金</td> <td style="text-align: right;">400</td> <td style="text-align: right;">353</td> </tr> <tr> <td>その他の取り組み</td> <td style="text-align: right;">11,211</td> <td style="text-align: right;">△4,115</td> </tr> <tr> <td>・低利率の借換債発行による公債費の削減</td> <td style="text-align: right;">6,211</td> <td style="text-align: right;">692</td> </tr> <tr> <td>・施設の指定管理者制度の活用</td> <td style="text-align: right;">5,000</td> <td style="text-align: right;">△ 4,807</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">175,482</td> <td style="text-align: right;">318,239</td> </tr> </table> <p>○受益者負担の適正化 1,657 増収 行政財産の目的外使用料徴収 1,657 増収 ○特別職の給与の見直し 市長給料10%・副市長、教育長3%削減 1,517 削減 ○各種手当の見直し（特殊勤務手当） 1,339 削減 ○市・議長等交際費の削減（概ね10%削減） 240 削減</p>	(歳入)	H23目標額	効果額	市税の収納率向上対策	49,179	△ 167,814	住宅使用料の収納率向上対策	2,789	3,256	遊休公有財産の処分	20,000	20,000	入札による回収古紙の売却	16,000	13,154	合 計	87,968	△131,404	(歳出)	H23目標額	効果額	職員定数の削減（定員管理の適正化）	4,590	18,360	職員給与等の見直し	0	11,717	内部管理的経費の徹底した削減	36,031	41,940	・予算の枠配分による経常的経費の削減	5,538	8,549	(対前年度5%のマイナスシーリング)			・総合行政情報システムのダウンサイジング	30,493	33,391	投資的経費の削減	123,116	250,043	補助金・負担金の見直し	534	294	・各種団体に対する負担金	134	△59	・各種団体に対する補助金	400	353	その他の取り組み	11,211	△4,115	・低利率の借換債発行による公債費の削減	6,211	692	・施設の指定管理者制度の活用	5,000	△ 4,807	合 計	175,482	318,239	
(歳入)	H23目標額	効果額																																																															
市税の収納率向上対策	49,179	△ 167,814																																																															
住宅使用料の収納率向上対策	2,789	3,256																																																															
遊休公有財産の処分	20,000	20,000																																																															
入札による回収古紙の売却	16,000	13,154																																																															
合 計	87,968	△131,404																																																															
(歳出)	H23目標額	効果額																																																															
職員定数の削減（定員管理の適正化）	4,590	18,360																																																															
職員給与等の見直し	0	11,717																																																															
内部管理的経費の徹底した削減	36,031	41,940																																																															
・予算の枠配分による経常的経費の削減	5,538	8,549																																																															
(対前年度5%のマイナスシーリング)																																																																	
・総合行政情報システムのダウンサイジング	30,493	33,391																																																															
投資的経費の削減	123,116	250,043																																																															
補助金・負担金の見直し	534	294																																																															
・各種団体に対する負担金	134	△59																																																															
・各種団体に対する補助金	400	353																																																															
その他の取り組み	11,211	△4,115																																																															
・低利率の借換債発行による公債費の削減	6,211	692																																																															
・施設の指定管理者制度の活用	5,000	△ 4,807																																																															
合 計	175,482	318,239																																																															
消火器の購入	庁内の消火器38器を3年計画で更新（23年度12器）	91																																																															
★行政手続制度整備運営事業	申請、届出等に対する審査基準等を明確にし、事務処理を適正化	1,600																																																															
本庁舎整備工事	市議会事務局間仕切壁撤去 2階南側間仕切壁撤去 入札監理課仕切壁移設 大会議室1号可動仕切壁取替	9,700																																																															
浅江地区住居表示実施事業	市街化区域で未実施の地区において住居表示を実施	776																																																															
★財政健全化計画の策定	総合計画後期基本計画における財政的根拠を示し、健全な市政運営の指針とするため、財政健全化計画を策定																																																																
★組織マネジメント研修	モチベーションやリーダーシップについての専門研修を受講	55																																																															
★管理職ディベート研修	管理職員の市民や市議会、所属職員等への説明能力を向上	400																																																															
職員研修事業	職員育成・資質向上のための研修体系 実務研修、情報化対応研修、市町村アカデミー研修、 接遇実地研修、新規採用職員研修 など	4,588																																																															
★働き人育成ワークショップ	就職を控える大学生を対象に、市長講義や若手職員との意見交換会、勤務条件等説明会を開催	4																																																															
男女共同参画社会推進事業	男女共同参画基本計画が平成23年度に目標年次を迎えるため、第2次基本計画を策定 市民アンケート(1,500人)の実施、女性のつどい補助	615																																																															
市民対話集会	「対話」を通じて、まちづくりに対する市民の期待や意見等を把握し、「共創・協働」のまちづくりを実施	44																																																															
市長と気軽にミーティング	市民とのコミュニケーションを深めるため、市長室で対話																																																																
国際交流事業	国際交流活動の促進と市民の国際理解の醸成 国際交流のつどい補助、国際交流ボランティアバンク	273																																																															
★ふるさと光の会	「ふるさと光の会」を会員を中心とした運営体制に改め、交付金を支出	300																																																															
後期基本計画策定	総合計画前期基本計画が平成23年度に目標年次を迎えるため、後期基本計画を策定 まちづくり市民協議会、絵画コンクール等の啓発事業の実施	3,295																																																															
岩田駅周辺地区整備	岩田駅周辺地区における総合的な整備に関する基本方針を策定	144																																																															
「(仮称)室積コミュニティセンター」整備	室積公民館の老朽化に伴う建替えを含めコミュニティ施設整備に向けた基本構想を策定	185																																																															

件名	内容	予算額
地域づくり推進事業 市民活動補償制度	市民活動団体の活動中の事故に対する補償	2,100
地域づくり市民講座実施事業	市民活動や地域づくりに関連する内容の講座実施	150
地域づくり推進事業	地域の特性・創意工夫を活かしたコミュニティ活動の活性化及び地域づくりの推進	5,140
地域づくり研修等	人材育成を目的に研修会・先進地視察を実施	200
情報化推進	電子自治体構築への継続的な取り組み 総合行政情報システム・財務会計システム・OAシステムの運用・管理 その他のシステム(会議録検索システム・地域イントラネット・インターネット等)の運用・管理 電子自治体の構築	253,031
★ 公共施設予約システム再構築	平成14年度より順次導入した公共施設予約システムの老朽化に伴う再構築	6,803
交通安全対策	カーブミラー設置、ガードレール・ガードパイプ等設置及び街路灯改良工事	10,500
防犯灯運営補助	防犯灯を管理する自治会に補助	7,500
★ 交通安全計画改定	交通安全計画の改定	
消費生活支援事業	複雑化、高度化が進む消費生活相談の総合窓口の充実	2,264
防災事業 光市総合防災訓練	住民・市職員・防災関係機関等の連携による実践型訓練	460
防災関連事業	職員・地域の防災力向上のための各種訓練・研修等の実施、防災・災害対策 (自主防災組織リーダー研修会、保存備蓄食糧の確保など)	334
☆ 国体推進事業	おいでませ！山口国体の開催 バドミントン競技 セーリング競技 レクリエーション卓球	258,965
★ 旅券発給事業	平成23年10月1日、県からの権限移譲 平成23年10月3日からパスポート発給申請の受付、審査、交付等事務の開始	4,279
住民基本台帳ネットワークシステム	住民基本台帳法の一部改正に伴うシステム改修	788
県議会議員選挙	任期満了日 平成23年4月29日	16,614
農業委員会委員選挙	任期満了日 平成23年7月19日	4,405
基幹統計	平成24年度経済センサス - 活動調査、学校基本調査等	1,921
(民生費関係)		
総合福祉センター(あいばーく光)運営	福祉保健部、社会福祉協議会、地域包括支援センター、訪問看護ステーション、 ボランティアセンター、ヘルパーステーション、身体障害者デｲｲｰビスセンター、子育て支援センター、 休日診療所(別計上)等の施設管理運営費	42,157
★ 地域福祉計画策定	地域福祉を総合的に推進するための計画を策定	193
地域福祉推進支援事業 (ふるさと雇用再生特別交付金事業)	地域福祉活動団体の連携の強化や高齢者等の地域生活支援、法人成年後見事業の 調査・研究等の実施	2,800
地域自立支援協議会	相談支援事業をはじめとする地域の障害福祉に関するシステムづくりにおいて、 中核的な役割を果たす協議の場(専門部会：就労部会、地域生活部会、教育部会)	421
自立支援給付	障害者自立支援法の施行(18年4月～)に伴う障害福祉サービス 介護給付費(居宅介護、生活介護、施設入所支援、児童デｲｲｰビス等) 訓練等給付費(自立訓練、就労継続支援等) 旧施設訓練費(更生施設、授産施設等) 自立支援医療(更生医療費) その他(補装具給付費等)	437,800 59,400 87,000 43,000 8,460
地域生活支援	地域や利用者の実状に応じて市町村が実施する障害者の自立支援サービス (相談支援、生活支援、地域活動支援センター事業、社会参加促進等)	43,090
離島障害福祉サービス等利用者 負担対策	牛島への出張介護サービスを行う事業所の負担軽減を図るため、渡航費・滞在費 を助成	306
★ 障害者(児)地域支援施設整備	現施設(海浜荘)の老朽化に伴い、支援施設建設に係る調査研究を行う検討会議 の設置	9
通所サービス等利用促進事業	送迎サービスの促進と利用者負担の軽減を図るため、通所施設・短期入所施設に おける送迎に要する費用の一部を助成(通所事業所1事業所あたり上限950～3,000千円)	6,915
★ 身体障害者デｲｲｰビスセンター車両更新	身体障害者デｲｲｰビスセンターの送迎用車の老朽化による更新	3,600
新事業移行促進事業	新体系への移行に伴うコストの増加に対応できるよう事業所に対し一定額を助成	722
就労系事業利用に向けたアセスメント 実施連携事業	就労移行支援・就労継続支援A型の適否を判断するためのアセスメント実施に要する 経費を事業者に助成	80
地域移行支度経費支援事業	施設入所者の地域生活への移行に必要な物品の購入に係る経費を助成	90
★ 高齢者等見守りシステム調査事業	障害者によるITを活用した高齢者の見守りシステムの実証実験を行う経費を助成	400
☆ 障害児(者)総合サポート事業	レスパイト及び障害児サンホーム等により家族にゆとり時間を提供 (NPO法人へ事業補助)	8,000

件名	内容	予算額
高齢者生活支援	介護保険事業外での高齢者などに対する生活支援サービスや生きがいづくり等の場を提供	
はり・きゅう施術費	後期高齢者医療制度への移行により、はり・きゅう施術費の助成を受けられなくなった後期高齢者などに対する助成	2,600
ねたきり老人寝具乾燥	寝具洗濯乾燥消毒サービス(2回/年)	700
緊急通報体制等整備	独り暮らし高齢者等の緊急通報体制整備	5,485
牛島憩いの家デイサービスセンター	牛島地区高齢者デイサービス(指定管理)	4,600
生きがいと健康づくり推進	老人クラブによる健康フェスタや文化祭等	400
ふるさと福祉基金活用事業	ふるさと福祉基金の利子を活用した地区社会福祉協議会活動やボランティア団体活動の助成等	2,080
災害時要援護者把握事業	災害時に自力では迅速な避難行動ができない方を対象に、地域における自助・互助を基本とした避難支援制度の整備・促進	1,475
在日外国人高齢者等特別給付	国民年金適用外の在日外国人高齢者・障害者への給付	480
長寿者祝品支給	節目を迎えた高齢者に市内で利用可能な商品券を贈呈 88歳 10千円、99歳 20千円、100歳以上 30千円	5,368
憩いの家運営	西部憩いの家(指定管理)、東部憩いの家(指定管理) やまとふれあいセンター(指定管理)、大和老人憩いの家	26,428
☆ 三島温泉健康交流施設建設 (合併特例債対象事業)	泉源を活用した福祉の向上と健康増進機能を基本とした施設の建設 施設面積：約1,120㎡(中規模程度)	217,994
★ 介護基盤緊急整備等補助	地域介護拠点の整備を促進するため、認知症対応型通所介護事業所の整備に要する経費を助成	10,000
低所得者利用者負担対策	低所得者等の介護保険利用者負担を軽減	403
離島サービス利用者負担対策	牛島在住の要介護者等に訪問介護等の提供・支援	750
パパの子育て応援事業	父親の子育て参加を推進するため、研修会や父子のふれあいをテーマとした「パパ出番ですよ」(親子体操、料理教室)を実施、パパの子育てノート増刷	498
★ 「出張おもちゃ箱」事業	子ども手当の寄付制度における寄付金を活用し、「おもちゃ箱」を購入し、保育出前講座や育児相談において活用	130
子どもの誕生カード事業	おっぱいまつりで保護者が記入した「子どもの誕生カード」を文集にして配布 23年度：20年度に誕生した子どもとその家族を対象に交流会(3歳児集まれ)を開催	540
☆ 子ども手当支給事業	次代の社会を担う子どもの成長及び発達に資することを目的とし子ども手当を支給 23年度：中学卒業まで1人当たり月額13千円(3歳未満は1人当たり月額20千円)	1,192,258
★ 未来のパパママ応援事業	未来のパパママである中高生が命の尊さを実感し、自己肯定感や他者への思いやりを育み、自分自身を振り返るため「中高生と乳幼児のふれあい」を支援	674
☆ 子育て支援の「わ」モデル事業	保育園・幼稚園を子育て支援の核に位置づけ、育児相談や園庭解放、地域住民との交流事業を実施し、子育て家庭への支援を促進 23年度：地域に開かれた園を目指し子育て支援センター職員を公立保育園・幼稚園に派遣	1,128
乳幼児医療費	乳幼児(就学前までの児童)の医療費の一部を保護者に対して助成 (市民税所得割額136,700円以下)	77,000
☆ 子ども医療費	中学校3年生までの入院時の一部自己負担金を無料化(市民税所得割額136,700円以下) 23年度：新たに中学校就学生徒を対象に追加(22年度の対象は小学校就学児童のみ)	4,500
母子家庭自立支援	母子家庭の自立を就業の面から支援	18,952
ひとり親家庭医療費	ひとり親家庭への医療費助成制度(市民税所得割非課税世帯) 母子及び父子家庭の母・父及び子(18歳以下)の医療費の一部を助成	35,000
地域保育活動推進	地域の特性に応じた子育て支援活動の推進(周南里親会、母親クラブ)	535
私立保育所運営費補助	施設割100万円/園、人員割1万円/人、定員不足割3万円/人	18,670
特別保育	障害児保育、一時預かり、延長保育、休日保育	64,325
子育て短期支援	児童の短期入所生活援助、夜間養護	122
病児・病後児保育	病気時や病回復期にある児童を、集団生活の困難な期間一時的に預かる保育事業 開所：月～金曜日(8:30～17:30)、土曜日(8:30～16:30)、 30分延長可能、前日受診児童のみ7:30から受付可能	8,580
食育子育て支援	未就学児や、未就園児とその保護者を対象に食育事業を実施 (幼稚園・保育園にて野菜の苗を配布、親子クッキング、食育講座、チャイルド食育(育てた野菜を利用した調理教室、食育に関する絵本の読み聞かせ等))	1,446
☆ 児童遊園地リフレッシュ事業	国の指針に基づいた専門業者による遊具の一斉点検の結果をもとに、基準に不適合な遊具の修繕・改良を行うほか、遊具の年次的な更新の実施 23年度：日常的な現地確認と迅速な対応のため、軽貨物車・工具等を購入	10,601
子育て支援センター運営	育児不安等についての相談・指導窓口、母親・妊婦の交流の場	8,248

★：新規事業 ☆：見直し又は充実した事業

(単位：千円)

件名	内容	予算額
ファミリーサポートセンター運営	地域において、育児の援助を受けたい人と行いたい人が会員となり、育児を助ける会員組織	2,386
市立保育所運営	4園 定員305名(浅江東・浅江南・みたらい・大和)	295,549
☆市立保育所耐震診断	市立保育所4園の耐震2次診断	9,800
保育所施設整備 (耐震診断以外)	手洗い場(大和)、エアコン設置(浅江南、大和)、ガラス戸改修(浅江東) 網戸設置(みたらい、大和)、冷凍冷蔵庫(浅江南)、倉庫(浅江東) 駐車場舗装工事(大和)、乳幼児ベッド(浅江南)、シャワールーム設置工事	12,200
児童館運営	施設運営、育児相談業務等	6,944
ものづくり体験事業	児童館において親子を対象としたものづくり体験講座を実施	40
生活保護	標準3人世帯の生活扶助基準額 145,980円/月	680,000
★人権週間のつどい	人権思想の普及高揚を図り、人権問題を身近に考える機会として開催	980
あさえ ふれあいセンター・ 三輪福祉会館運営	施設運営、相談業務等	5,864
後期高齢者医療事業 (負担金及び繰出金)	山口県後期高齢者医療広域連合への一般会計負担金及び後期高齢者医療特別会計への繰出金 対象者：75歳以上の高齢者及び65歳から74歳までの一定の障害の状態にある人 運営体制：主体は山口県後期高齢者医療広域連合 市は保険料の賦課徴収、資格の得喪受付、被保険者証の交付等	596,254
国民健康保険特別会計繰出金	国民健康保険の基盤安定制度、事務費、出産育児一時金、財政安定化支援事業、福祉医療費助成事業に係る繰出金 保険給付費 4.6%増(対前年度当初予算比) 23年度：課税限度額の引上げ 70歳以上被保険者の自己負担割合引上げ凍結措置の延長 (現役並み所得者を除く)	332,836
介護保険特別会計繰出金 (特別会計の事業概要) ・介護保険特別会計の運営	介護保険特別会計(保険事業勘定及び介護サービス事業勘定)への繰出金 (予算額) 介護保険料 基準保険料：月額4,045円(21～23年度) 保険給付費 8.5%増(対前年度当初予算比) 地域支援事業 27.2%減(対前年度当初予算比)	622,284
★・高齢者保健福祉計画及び第5期介護 保険事業計画策定事業	高齢者の保健福祉事業の推進及び介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施に 関する計画の策定	312
・認知症高齢者等地域見守りネットワ ーク事業	認知症高齢者等が住み慣れた地域で、安心して生活できるよう、地域住民、 民生委員、ボランティア、医療・福祉・保健の専門職及び関係機関が連携して ネットワークを構築	157
(衛生費関係)		
☆予防接種	【時限措置分】麻しん・風しん予防接種(20～24年度)、 予防接種が1回のみを対象に2回目を接種 (中学1年生及び高校3年生を対象に5年間実施) 【従来分】日本脳炎、二・三種混合、インフルエンザ(65歳以上対象)、BCG等 【新規分】子宮頸がん、ヒブワクチン、肺炎球菌予防接種	11,573 88,778 72,580
結核予防	間接撮影	3,580
★5歳児発達相談	発達の気になる子どもを対象に発達相談会を実施し、発達障害の早期発見・早期 支援を図り、子どもの育ちを支援	448
救急医療情報ネットワークシステム	医療関連情報の送受信や検索を可能にするシステムを県域で稼働 山口県広域災害救急医療情報システム負担金	194
がん検診受診率向上戦略	がん検診受診率の向上を図るため、個別検診(大腸がん、肺がん)を実施	7,856
ふしめ歯周疾患検診	生活習慣病である歯周疾患を予防・早期発見のため、個別検診を実施	428
食育推進事業	市民の健全な心身を培い、豊かな人間性を育むことができるまちづくりを目指し 関係機関との連携を図り、事業を展開	611
☆自殺対策緊急強化事業	自殺対策3段階の「事前予防、早期発見・早期対応、事後対応」を実施	1,159
女性特有のがん検診推進事業	検診受診率の向上を図るため、一定の年齢に達した女性に対し、子宮頸がん・ 乳がん検診の検診の無料クーポン券と検診手帳を配布	7,667
生活習慣病予防健康診査	特定健診を受診できない医療保険未加入者に対する健康診査の実施(40歳以上)	92
女性の健康づくり事業	30・35歳女性の基本健康診査・骨粗鬆症検診を実施	1,155
☆妊婦健康診査	妊婦健康診査全14回を公費負担 23年度：HTLV-1、クラミジア検査を追加	50,170
母子保健事業	乳幼児健康診査、妊婦・乳児健康診査費用補助(県外受診分)、不妊治療費補助 母子保健推進員活動等	17,049

件名	内容	予算額
歯科保健事業	歯のコンクール、在宅寝たきり老人等訪問歯科診療、障害者口腔検診・衛生指導、幼児期う蝕予防対策	968
休日診療所運営	総合福祉センター内 内科・外科	26,915
☆住宅用太陽光発電システム設置費補助	住宅用太陽光発電システムの設置に対する補助(21～23年度)	14,000
もったいない文化推進事業 (ふろしきの普及啓発)	ふろしきを活用したもったいない文化の推進 23年度：高校生を対象としたふろしきセミナーの開催	438
★ひかりエコフェスタ開催支援	市民の環境意識の向上等を目的としたエコフェスタの開催支援(イベント物品の借上げ)	300
緑のカーテン普及事業	地球温暖化対策のシンボルとして、緑のカーテンの普及 学校・公共施設などにおける緑のカーテンの継続設置、一般家庭・事業所等への普及	256
★もったいない事例集約事業 (もったいない貯金箱)	もったいない文化の醸成を図るため、もったいない事例を集約し、広く市民に公開	56
ひかりエコシティ・ネットワーク (地球温暖化対策地域協議会)	市民、事業者、市の協働による地球温暖化対策を講じるため、20年度に設立した地域協議会の運営	153
環境報告書「光市の環境」の作成	公害データ・エコオフィスプラン及び環境基本計画進捗状況などを報告	130
島田川エコデザイン	川と親しむ教室の開催などを通じて、島田川に親しみ、川への関心を高める事業の実施	67
自然環境学習推進事業	子どもたちに自然の素晴らしさと偉大さを体験させ、自然を大切にす心の醸成を図る事業の実施	67
「犬の飼い方教室」開催	犬のふん害などの対策として、飼い方のマナーアップの推進	15
悪臭測定	市内3か所(光井・浅江・島田)の悪臭に係る実態調査	500
☆浄化槽設置整備事業	設置補助額：5人槽 332千円/基、5人槽(高度処理) 444千円/基 7人槽 414千円/基、7人槽(高度処理) 486千円/基	15,468
チャレンジCO2削減!! 庁用自転車推進事業	概ね2km以内の職員の移動にチャレンジ号(庁用自転車)を利用し、CO2を削減し、職員の環境意識の改革を推進	
☆ごみ分別推進事業	ごみの再資源化推進のため、ごみ分別事典(改訂版)やごみ収集カレンダーの作製	3,662
生ごみリサイクル促進事業	・地産地消運動とのリンク 段ボールコンポストから発生した堆肥をパイロットショップ限定の商品券と交換 ・家庭用生ごみ処理容器購入補助制度 電動生ごみ処理機：限度額20千円/台、コンポスト容器：限度額2千円/基 段ボールコンポスト：限度額1千円/個	100 1,300
★環境美化推進事業	・ゴムクローラー(海岸清掃用のキャリア付運搬車)の老朽化による更新 ・ビーチクリーナーの下部走行体の修繕	5,260
☆紙製容器包装リサイクル促進事業	紙製容器包装類の再資源化を促進し、保育園・幼稚園・小中学校での取り組みの推進 資源回収の促進 実施団体・回収業者補助 各1.5円/kg(紙製容器包装類3.0円/kg)	3,600
粗大ごみ等のふれあい訪問収集	全市民を対象に、分解を要するごみや粗大ごみの訪問収集を有料で実施	3,696
☆ごみダイエット促進キャンペーン	ごみの減量化やリサイクルの促進をテーマとした各種施策をキャンペーン的に展開 ・環境学習の充実(保育園・幼稚園の出前講座の新設) ・不用品交換システムの充実 ・「ごみを出さない料理教室」の開催 ・イベントを活用した啓発活動の推進 ・いつでもどこでも「ごみの行方」見学ツアーの開催 など	70
環境保全対策 環境審議会 廃棄物減量等推進審議会 まちかど環境美化推進委託 不法投棄物回収処理委託	環境保全に係る円滑な施策の推進 一般廃棄物の減量等に関する事項について審議 自然環境の保全を図るため、海岸・河川等の散乱ごみを回収 不法投棄されたごみの回収の一部を委託	5,606
ごみ集積場の整備促進 ごみ収集施設設置費補助	可燃物ごみ収納容器(ステンレスボックス)：補助率30%(限度額15千円) 不燃物ごみ置場：補助率30%(限度額100千円) 不燃物ごみ置場表示板：補助率50%(限度額50千円)	2,000
深山浄苑管理運営	し尿処理施設の維持管理、運営	132,463
一般廃棄物処理施設建設等関連 環境整備	リサイクルセンター建設地の周辺整備 森ヶ迫農道改良等工事・立野慶見地区上水道整備事業ほか	17,756
じん芥処理 周南地区衛生施設組合 周南東部環境施設組合	可燃ごみ・不燃ごみの処理 3市 光市負担率 清掃分25.92% 衛生分24.08% 恋路クリーンセンター等 2市 光市負担率 48.81% リサイクルセンター、埋立処分場	381,928 171,566
光地域広域水道企業団負担金	3市 光市負担率 46.34%	129,619
簡易水道繰出金	《簡易水道事業概要》 区分 供用開始 計画給水人口(人) 牛島 H11.4.1 142 (23年度主要事業) 牛島簡易水道施設運営管理	16,105

★：新規事業 ☆：見直し又は充実した事業

(単位：千円)

件名	内容	予算額
☆ 墓園管理運営事業	西部墓園の7ブロック90区画の新規整備・貸出 《墓園事業概要》 西部墓園 (整備区画数2,944 貸出区画数2,939 貸出不能区画数5 貸出残数0) 大和あじさい苑(整備区画数 363 貸出区画数 361 貸出不能区画数2 貸出残数0) ※条例改正による永代使用料返還金の変更 (21年度より施行) 墓碑未設置：設置後年数による返還金の分類を廃止し、一律5割の額を還付 墓碑設置：返還金なしを廃止し、原状回復後の返還に対して3割の額を還付	12,703
病院事業会計出資金・繰出金	出資・繰出額：病院事業に対する地方公営企業繰出基準に基づき算出 (主な建設改良事業) 光総合病院：白内障手術装置、ステラト [®] 滅菌機、外科用X線TVシステムほか 大和総合病院：一般病床を療養病床に転換するため病棟の改修、特殊浴槽、電動ベッド [®] 、 歯科診療ユニットほか	813,957
(労働費関係)		
テクノキャンパス研修センター管理運営	周南コンピュータ・カレッジへの指定管理料	4,850
光市シルバー人材センター運営	光市シルバー人材センターへの運営補助	12,050
(農林水産業費関係)		
☆ 農業振興拠点施設整備	地産地消の推進他、農地の荒廃化の防止、新たな地域産業の創出や食育の推進等 地域農業を振興していくための拠点施設を整備 太陽光発電設置 水道整備 駐車場整備工事 道路案内板設置 体験農場入口工事	44,836
農業振興拠点施設管理運営	農業振興を図るとともに、運営団体に対し維持管理経費の一部を支援	5,101
地場産農産物販売促進	農業振興拠点施設における、地場産農産物の販売促進	4,900
★ 農業拠点施設体験研修	農業に対する理解を深めるため農業体験研修等を実施	2,005
★ 農業振興拠点施設開設記念式典	農業振興拠点施設開設記念式典の開催	469
★ 食料自給率向上・産地再生緊急対策事業補助	光・柳井・田布施管内における計画的生産確保のため、共同でJA南すおうライスセンターに設置する大豆麦兼用乾燥調整施設への補助	5,168
★ 就農促進事業	新規就農者の雇用や研修を受け入れた農家等に対する補助	720
地産地消推進型園芸施設整備	良質、多品目の農産物栽培推進のため、ビニールハウス等設置経費の一部を補助	600
地場産農産物集荷等事業	出荷の交通手段のない生産者等を対象とした直売施設実施の集荷等事業に補助	655
鳥獣被害防止対策	農作物の鳥獣被害防止のための防護柵設置等に補助	2,500
やまぐち集落営農生産拡大事業	消費量の多い野菜や、山口県オリジナル品目の産地拡大を推進	13,220
中山間地域等直接支払交付金	耕作放棄農地の発生の防止、将来の担い手への継承による中山間農地の多面的機能を活かした保全・活用への交付(対象：塩田石原集落、東荷東集落)	1,949
ふるさとまつり	秋の収穫祭的なまつりとして実施し、市全域の活性化や地産地消を推進 開催時期：11月 会場：大和総合運動公園 内容：ステージイベント、農産物品評会等	3,150
農村施設管理運営	周防多目的集会所、農村婦人の家、農産物加工センター	4,050
村づくり交付金事業	農村振興基本計画に基づく、地域特性を活かした個性豊かな魅力ある農村づくりの実施(20～24年度事業) 23年度：農業集落道整備 農業用排水施設整備 浅層暗渠整備	197,154
農業生産法人等育成緊急整備事業	経営者としての能力を備えた農業生産法人等の育成	5,500
農地・水・環境保全向上活動支援	一定の要件を満たす地域住民等の農地・水・農村環境保全向上活動に対して支援	3,019
農道保全対策 (県営事業負担金)	周南広域農道及び周南隧道の改修・補強(20～23年度事業) 旧周東広域農道・農免農道等施設改修(23～25年度事業) 23年度：施設改修	18,750
農業基盤整備 農道・水路改良補修	農道整備(市内農道整備4箇所)、農道舗装(塩田ほ場104号線等) 水路改修(市内水路改修4箇所)、暗渠排水整備(天符地区、森ヶ迫地区)	20,000
★ 幹線農道内立木伐採	幹線農道の安全確保のため立木伐採を実施	2,300
単県農山漁村整備事業	危険ため池の取水施設・余水吐や付帯施設の改修整備	13,100
★ 海岸松戸籍整備	虹ヶ浜海岸及び室積海岸等の海岸松の戸籍簿整備	5,355
「どんぐり・まつぼっくり教室」	どんぐりやまつぼっくりなど、身近な自然に触れることにより、ふるさとの豊かな自然を守り育てていく大切さについての学習を実施	26
「どんぐりの森」づくり	「どんぐり・まつぼっくり教室」参加者が育てた苗木を植栽し、どんぐりの森を整備	400
森林整備地域活動支援事業交付金	森林施業実施に必要な施業実施区域の明確化作業、歩道整備等の地域活動の支援	3,500
民有林造林事業補助	優良な木材等の森林資源確保及び、里山等地域住民に密接な関係がある生活環境林を維持・創設するため、森林所有者による造林等拡大事業を補助	18,000
伊藤公の森周辺保育	21年度までの造林箇所の下刈等の実施、森全体の維持管理	1,760
市有林管理事業	環境林としての整備 拡大造林・保育事業等	9,745
松林対策事業	伐倒駆除・処理、こも巻き、樹幹注液剤、土壌改良等	8,880

★：新規事業 ☆：見直し又は充実した事業

(単位：千円)

件名	内容	予算額
小規模治山事業	測量設計、工事等(市内4箇所)	15,410
白砂青松10万本大作戦	海岸松林を次世代に引き継ぐためボランティアによる植栽の実施	320
海岸松林保全事業	虹ヶ浜・室積海岸及び浅江地区の松林保育、黒松植栽等	12,955
有害鳥獣捕獲奨励金	農作物被害の軽減を図るため有害鳥獣の捕獲を推奨	1,210
漁業振興資金預託金	漁協経営安定化対策	10,000
光漁港広域漁港整備	広域漁港整備計画に基づく光漁港整備(14~25年度事業) 八幡地区(泊地浚渫、埋立用地整備、測量調査設計、建物調査等)	61,000
光漁港海岸保全施設整備	戸仲地区：高潮対策 突堤新設 L=27m 東護岸新設L=36m 松原地区：海岸高潮対策 測量調査設計、建物補償、用地購入等	90,400
光漁港海岸養浜工事(松原地区)	養浜工 V=2,400m ³	9,000
漁港施設整備	牛島漁港 防波堤・物揚場補修	6,500
★光漁港機能保全計画策定	市の管理する漁港施設の保全計画の策定	45,000
(商工費関係)		
離島航路確保対策	牛島海運有限会社に補助	23,018
市営バス運行	市内5路線でバス運行	10,556
広域乗合バス支援	光市役所～魚切・筏場・兼清・兼清(三井経由)の4路線	14,352
地方バス路線維持対策	ぐるりんバス(西日本バスネットサービス)と徳山～兼清線(防長交通)を補助	4,200
ソフトパーク企業立地推進強化事業	企業立地推進のため、企業誘致活動、企業誘致フェア等へ参加	3,000
商工業振興対策補助		
商工会議所・商工会補助	商工業振興(光商工会議所・大和商工会)	5,000
商業振興イベント対策	商店会イベント事業(各商店会の実施するイベント支援事業)	1,100
「愛 Love ひかり! 大作戦」助成	商工会議所内各部会の自主企画事業を助成	700
ソフトパーク企業立地促進事業	ひかりソフトパークへの企業誘致の促進のため、雇用奨励金及び企業立地奨励金を交付	5,100
光まつり	開催時期：10月16日予定 会場：市民ホール周辺 内容：市民パレード、物品販売等	4,200
☆市民応援プログラム実証事業	①宅配サービスを実施し、交通弱者の生活支援体制を強化 ②市で車両を購入し、公共交通網が整備されていない地域へ貸与	4,000 2,600
中小企業支援対策	①中小企業相談所 ②中小企業退職金共済等掛金助成 ③中小企業総合支援強化対策	2,328 1,020 2,650
中小企業金融対策預託金	小口・不況対策融資預託金等	549,346
★周防工業団地埋設管改修設計	団地及び団地内道路の崩落防止のため埋設管の改修設計	7,000
事業所設置促進事業	事業所設置の促進と雇用の拡大のため、事業所設置奨励金及び雇用奨励金を交付	124,347
夏季海水浴場管理運営	安全対策(ライフセーバー、監視船、パワーアンプ等) 施設整備(放送照明設備等)	13,105
海水浴場集客向上対策	渚のライトアップ(期間 7/1~8/31)	2,000
光市観光協会補助	梅まつり、海水浴場施設維持管理、花火大会等	14,670
観光機能強化推進事業	光市の観光振興のため、観光機能の体制を強化	3,000
(土木費関係)		
道路整備事業		471,000
山田中岩田線道路改良 (合併特例債対象事業)	L=1,100m W= 5.0m 道路工 (17~25年度事業)	
栄下地区道路整備	L=156m W= 4.0m 道路工 (9~25年度事業)	
新市稲葉線道路改良	L=500m W= 6.5m 道路工 (22~24年度事業)	
勝間線道路改良	L=540m W= 4.0m 道路工 (22~24年度事業)	
★平岡台1号線道路改良	L=80m W= 6.0m 道路工 (23年度事業)	
江ノ浦地区道路整備	L=100m W= 8.0m 用地取得、補償 (9~25年度事業)	
岩狩線道路改良	道路：L=440m W=10.5m 橋梁：L=93m W=10.5m(12~28年度事業)	
待避所等設置事業	市内の狭小な道路において、離合場所の確保や曲線部の改良などを実施 (20~29年度事業)	6,000
都市計画マスタープラン策定	都市生活を支える諸施設等の地域別整備方針を定め、本市の都市計画の基本方針を策定	7,970
市道支障木緊急伐採業務	高尾鍋倉線における枯松伐採を実施	4,500
県営事業負担金(道路事業)	県の道路事業に対する負担	20,000
県営事業負担金(港湾事業)	県の港湾事業に対する負担	10,000
★長寿命化修繕計画策定	市内橋梁の予防的な修繕や架け替えの計画策定	8,000
市道舗装整備等	汐浜3号線、草場2号線、緑ヶ丘巡環線 外8路線、市内橋梁	40,000
河川・水路整備事業	岩田川、雨桑水路整備	4,000
光駅駐輪場指導整理	駐輪場環境整備のため自転車等の駐輪を指導	1,900

★：新規事業 ☆：見直し又は充実した事業

(単位：千円)

件名	内容	予算額
冠山総合公園イベント実行委員会	市内関係団体で構成する実行委員会による各種イベント、講習会等の開催 (しょうぶ祭、夜間庭園、キャンプ行事、各種展示会、園芸教室 他)	1,800
冠山総合公園整備	子育て環境や子どもが楽しめる空間「子どもの森」を整備 大型遊具設置工事、修景・植栽工事	75,000
★都市計画図修正事業	平成17年度に作成した地形図や都市計画図の経年変化に伴う修正を実施	23,700
公園整備	光スポーツ公園テニスコート集水管整備、わかば公園夜間照明制御盤等取替工事 都市公園遊具補修・撤去(4箇所)	5,300
公園緑地事業 維持管理	市内各公園緑地維持管理	57,898
緑化推進	花壇コンクール、あじさい祭り、誕生の森記念植樹等	7,291
緑の基本計画策定	本市の持つ自然環境を活かした緑豊かなまちづくりのための基本計画を策定	3,631
市営住宅修繕	高洲住宅玄関ドア取替、緑町住宅1・2号棟給水管設備直圧改修 みたらい住宅給水管改修、高架水槽等撤去	19,600
☆住宅・建築物安全ストック形成 事業補助	耐震改修促進計画に基づく、昭和56年5月31日以前に建設された木造住宅の 耐震診断・改修の補助、緊急輸送道路沿道建築物改修	12,104
下水道事業特別会計繰出金	施工延長 2.43km、整備面積 8.46ha	1,200,000
(消防費関係)		
光地区消防組合負担金	2市1町 光市負担率 58.25%	705,056
消火栓新設	地下式消火栓 1か所(東荷)	956
消防ポンプ自動車更新	消防団消防ポンプ自動車(CD-I型)更新 1台(第1分団：浅江地区)	19,650
防火水槽新設	有蓋I型40t級 1基(塩田鹿ノ石地区)	6,500
(教育費関係)		
小中学校施設耐震化 (合併特例債対象事業)	学校施設の耐震化を年次的に実施 実施設計委託：小学校校舎(室積・光井・浅江・周防)、中学校校舎(島田・大和) 耐震2次診断：小学校校舎(室積・光井・浅江・三井・岩田)、中学校校舎(島田)	69,917
インフルエンザ対策	小中学校の児童生徒及び教職員用の新型又は季節性インフルエンザ対策用品を購入	1,320
全国学力・学習状況調査採点分析	小学6年生と中学3年生を対象とした全国学力・学習状況調査を、引き続き全員対象として実施し、かつ採点基準の統一等を図るため、業者による採点分析を実施	629
小学校施設整備及び備品充実	校内電話設置(塩田小)、上水道接続工事(東荷小) 学校管理備品、義務教育教材備品、理科教育等備品、学校図書の実 教科書改訂教材、教師用教科書指導書等	39,263
中学校施設整備及び備品充実	校内電話設置(光井中)、防球ネット設置工事(光井中) 学校管理備品、義務教育教材備品、理科教育等備品、学校図書等の充実	18,038
☆光っ子教育サポート事業	特別支援学級及び通常学級に在籍する特別に支援を要する児童生徒の補助的役割 を担う補助教員の配置 配置校：小学校10校、中学校全5校	32,687
スクールライフ支援事業	不登校や集団不適応児童生徒等への相談・適応指導(学習指導含む)のため、支援 員を学校や家庭へ派遣	4,094
心療カウンセラー派遣事業	児童生徒の問題行動や不登校等の解決及び健全育成を図るため、「臨床心理士」 を小学校へ派遣(派遣回数：12回)	240
コミュニティ・スクール (学校運営協議会制度)推進事業	保護者や地域住民が学校運営に参画する「学校運営協議会制度」を円滑かつ効果 的に導入するための研究・開発(研究期間は2年間) 実施校：島田中(H22～H23)	300
★幼・小連携推進事業交付金	発達と学びの連続性を踏まえた幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続の在り方 を検討するため、互いの指導内容や指導方法等についての見識を深める研修会・ 研究発表会を実施	150
☆小・中連携教育実践研究委員会 交付金	大和地域(中学校1校・小学校4校)を研究指定地域として定め、小学校と中学校 の連携を図った教育課程の編成等実践的な研究を展開	600
地域間交流事業	周防小：千葉県横芝光町の小学校との交流	50
海外派遣事業	中学生12名、高校生4名の海外派遣による国際交流の推進	5,720
就学援助費・特別支援教育就学 奨励費	義務教育を円滑に実施するため、就学困難な児童又は生徒の保護者に対し必要な 援助を実施	100,000
☆「フィフティ・フィフティ」プログラム促進事業	小中学校を対象に、温室効果ガス削減及び経費の削減を目的とし、光熱水費給支 出額が基準値年度に比べ削減することが出来た場合、削減額の5割を基準に沿っ て配分	1,857
地域ぐるみの学校安全体制整備	学校安全体制の拡充を図るため、スクールガード・リーダーによる学校訪問等に より、地域と学校の連携を強化	204

件名	内容	予算額
やまぐち学校教育支援員活用促進	特別な配慮が必要な児童が在籍(3人以上)する小学校1・2年生、3・4年生、5・6年生の学級に補助教員を配置 (室積小・光井小・島田小・浅江小・三井小・岩田小) 6名	6,893
総合学習推進事業	「総合的な学習の時間」及び「特色ある学校づくり」の充実 室積小：国語教育 光井小：光井のまち探検、ボランティア学習等 島田小：幼保小交流・三世代交流等 浅江小：人権教育、ニジガハネツクの挿し芽等 上島田小：畑花壇の土づくり、福祉施設訪問等 三井小：花いっぱい活動等 周防小：健康教育 岩田小：地域学習、自立学習等 三輪小：学力育成等 塩田小：石城太鼓伝承、民話研究等 東荷小：米作り、茶摘み、芋栽培等 室積中：GLタイムの実施 光井中：光梅タイムの実施 島田中：平和学習、接遇研修等 浅江中：花いっぱい運動、環境学習等 大和中：読書活動、ボランティア活動等	2,055
光市グローバル化プラン	新しい小学校学習指導要領より5,6年生に導入される外国語活動において、日本語を話することができるネイティブスピーカーを外国語指導補助員として配置し、会話を中心とした授業を実施(今年度からの新指導要領の全面実施に先駆け、21年度より実施) 23年度：外国語指導補助員を各校に35週派遣	3,342
★山口県中学校総合文化祭周南大会補助	山口県中学校文化連盟が主催する山口県中学校総合文化祭周南大会に対する補助	100
中2・中3少人数学級化支援	きめ細やかな指導が行えるよう中学校2,3年生を35人以下の学級とし、非常勤講師を配置(室積中2,3年・光井中2,3年・浅江中2,3年) 9名	17,073
小中学校図書指導員配置	小学校：4名 中学校：2名	5,430
市立幼稚園運営	3園 定員180名(つるみ・やよい・さつき)	62,170
幼稚園施設整備	ユニット砂場(つるみ)	330
私立幼稚園運営補助	私立幼稚園5園に対する運営費補助	6,285
☆私立幼稚園就園奨励費補助	私立幼稚園入園料及び保育料の保護者負担を軽減 23年度拡充：補助単価の引き上げ	37,000
私立幼稚園保育料等負担軽減補助	保育料等軽減(第2子以降軽減)の実施に伴う補助	2,000
伊藤公カップ 英語スピーチコンテスト	伊藤公の功績の1つである英語スピーチ能力の向上を図るため、中学生を対象とした英語の暗唱・弁論大会を開催	150
生涯学習推進プラン(仮称)策定	生涯学習社会の構築を推進するための指針となるべき計画を策定	30
社会教育推進事業	高齢者生きがいセミナー、成人大学講座、ウィメンズセミナー、青少年少女セミナー 子育て講座、中学生リーダー養成講座、まなびんぐ発行、IT講習	2,584
公民館備品整備	軽トラック整備(大和)、AED、机、椅子等の公民館備品の整備	3,100
留守家庭児童教室(サンホーム)管理運営	市内9か所において、児童の健全育成を図るため、就労等により保護者が家庭にいない昼間の児童の保育を実施 指導員のスキルアップのための研修事業を実施	43,732
放課後子ども教室推進	各地区において特色ある事業を展開 室積地区：読書活動、季節の行事遊び等 光井地区：算数、レクリエーション等 島田地区：おはなし広場、パソコン教室等 三島地区：地域体験、畑作体験等 周防地区：陶芸、書道、海釣り体験等	1,795
青少年健全育成	成人のつどい開催、青少年健全育成市民会議、子ども会育成連絡協議会等	7,634
周防の森ロッジ管理運営	管理棟、キャンプ場等施設の管理運営	6,866
☆史跡石城山神籠石保存活用事業	「石城山神籠石」を適切に保存するための保存管理計画に基づく文化財の保存・活用 23年度：立木伐採、石垣の変位調査、先進地視察等	945
文化財交流事業(古代山城サミット)	神籠石系山城を含む古代山城が所在する全国の自治体や市民等と保存・活用のための連携と交流を図るため、熊本県山鹿市・菊池市で開催される「古代山城サミット」に参加	636
★埋蔵文化財試掘調査	開発に伴う埋蔵文化財包蔵地「筒井遺跡」の試掘調査実施	467
☆伊藤博文公遺徳継承事業	21年度に実施した伊藤博文公没後100年記念事業を機に高まった伊藤公の功績等への理解をより深め、継承するための事業を実施 こども歴史講座、伊藤博文公歴史講座、特別展、「伊藤博文文書」購入、歴代総理大臣の書購入	926
文化施設管理運営	指定管理(期間：21～25年度)	
文化センター	作家展、美術展、成人大学講座、絵画・水彩画・彫塑工芸教室、子供陶芸教室等	28,660
市民ホール	市民夏季大学3講座ほか	65,000
ふるさと郷土館	名月と邦楽の夕べ、こどもの日イベント等	12,160

★：新規事業 ☆：見直し又は充実した事業

(単位：千円)

件名	内容	予算額
光市の歴史文化編纂事業	地域の文化財・歴史的資源の保存・継承と、歴史・郷土学習等の推進を図るため、市内に所在する史跡・神社仏閣・民俗・伝承等を幅広く網羅した冊子の編纂	2,689
★新町公園展示用蒸気機関車撤去	昭和48年から展示してある蒸気機関車を老朽化のため撤去	5,200
市民ホール整備	大ホール舞台吊物設備取替、非常用発電機バッテリー取替、非常放送装置取替	3,540
光の文化を高める会自主事業助成	開館40周年記念公演、うたごえ喫茶、小学校音楽・演劇教室等	2,200
図書館管理運営	図書館の管理運営(図書、CD、DVD購入等)	33,318
図書館各種催し	子ども読書活動推進講演会、親子読書活動支援講演会、ボランティア養成講座等の開催	167
教育集会所管理	教育集会所4館の管理及び運営 (汐浜集会所、昭和会館、虹川集会所、三輪集会所) 23年度：昭和会館の下水道接続工事等	5,265
体育施設管理運営 総合体育館・スポーツ公園・ 大和総合運動公園 勤労者体育センター サン・アビリティーズ光	指定管理(期間：21～25年度)	114,000 3,832 6,258
体育施設整備	総合体育館西側駐車場区画線設置、総合体育館東側駐車場外灯設置 総合体育館メインアリーナ電球取替、スポーツ公園テニスコート防風ネット取付等 卓球台、倉庫、ニュースポーツ用具(アジャク)購入	11,330
ひかり環境・健康・ゆうこう ウォーク	「環境・健康マップ」に掲載した8コースのうちの1コースで、環境・健康・観光を融合させたウォーキング大会「ひかりふるさとウォーク」を開催	150
学校給食センターの整備	光市学校給食施設整備検討委員会から提出された報告書を踏まえ、基本構想を策定 (23年度：先進施設視察等)	85
学校給食センター管理運営	光学校給食センター及び大和学校給食センターの管理運営 施設備品購入：中蓋付二重保温食缶(光・大和)等	116,686
私学振興対策	私立高校建設・設備改修等の事業費借入金に対する預託金等	8,846
(災害復旧費関係)		
過年度耕地災害復旧	平成21年及び平成22年7月の梅雨前線豪雨により被災した農業用施設災害の復旧 (市内20箇所)	5,700

(参考)

合併特例債対象事業(再掲)

(単位：千円)

事業名	平成23年度 予算額 (対象事業費)	合併特例債 発行額
三島温泉健康交流施設建設	209,200	198,700
山田中岩田線道路改良	25,000	23,700
学校施設耐震診断	22,362	14,200
合計	256,562	236,600
件数	3件	3件

備考 合併特例債充当率：95%